

(3) 市政全般（くらし）

【市政全般（くらし）に対する満足度・優先度について】

問 20) 次のそれぞれの取組に関して、普段のくらしの中で感じている「①満足度」と、今後における市の取組としての「②優先度」をうかがいます。日ごろの印象を含め、あなたご自身のお考えに最も近いものに1つずつ○をつけてください。

①満足度：普段のくらしの中で、それぞれの取組に対し、どのくらい満足しているか

②優先度：今後、調布市がどのくらい優先的に力を入れて解決、改善、向上に向け取り組むべきか

現在の満足度と今後の優先度

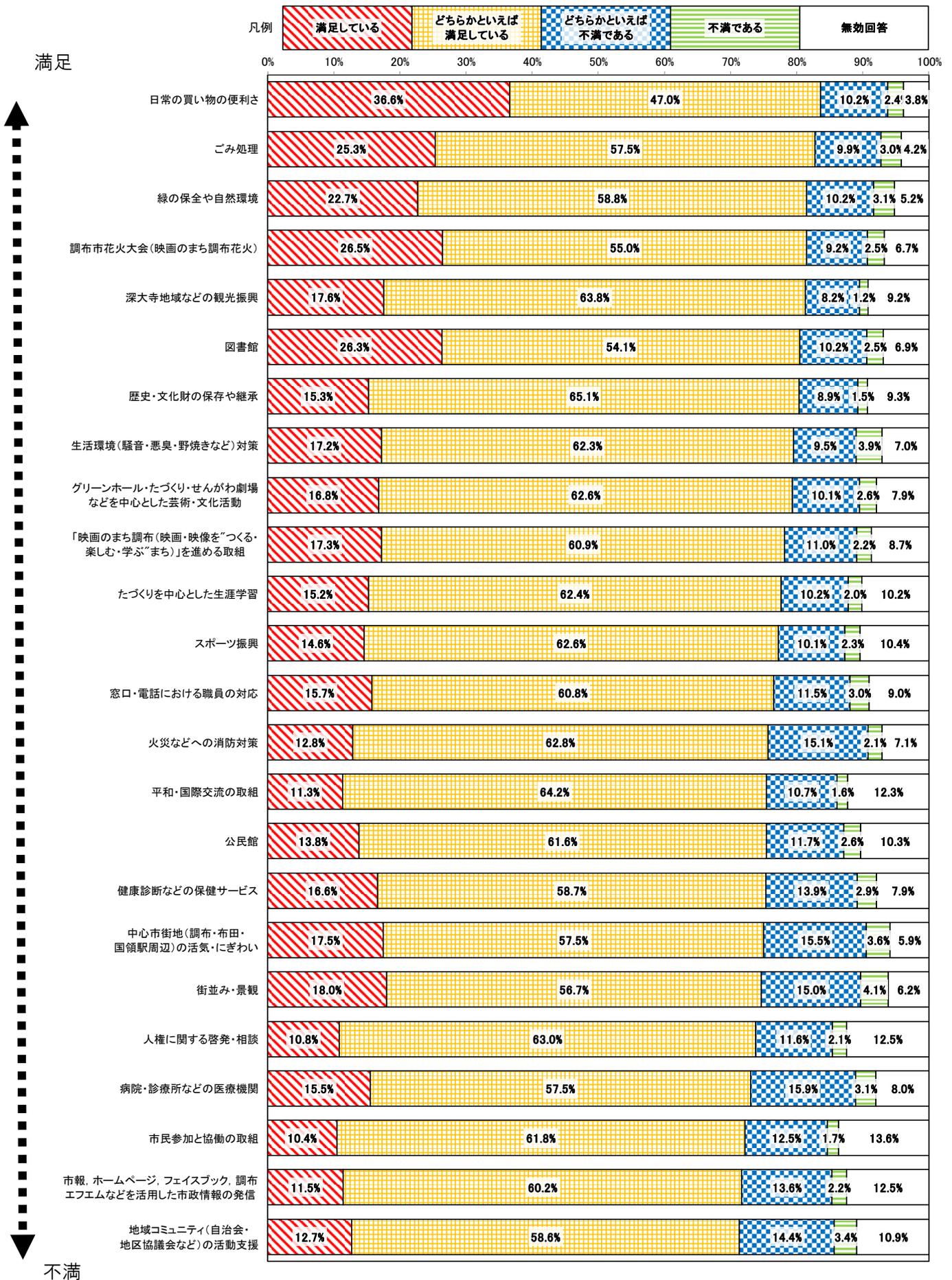
<現在の満足度>

- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「日常の買い物の便利さ」が83.6%で最も高く、次いで「ごみ処理」の82.8%、「緑の保全や自然環境」と「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」の81.5%の順となっています。これら4項目を含めた48項目中、すべての項目で、「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計が半数を上回っています。
- 「満足している」も、「日常の買い物の便利さ」が36.6%で最も高く、次いで「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」の26.5%、「図書館」の26.3%の順となっています。
- 「不満である」と「どちらかといえば不満である」の合計は、「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」が40.2%で最も高く、次いで「既存道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）」の34.6%、「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」の29.9%の順となっています。
- 「不満である」は、「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」が11.1%で最も高くなっていますが、これ以外の項目はすべて10%を下回っています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

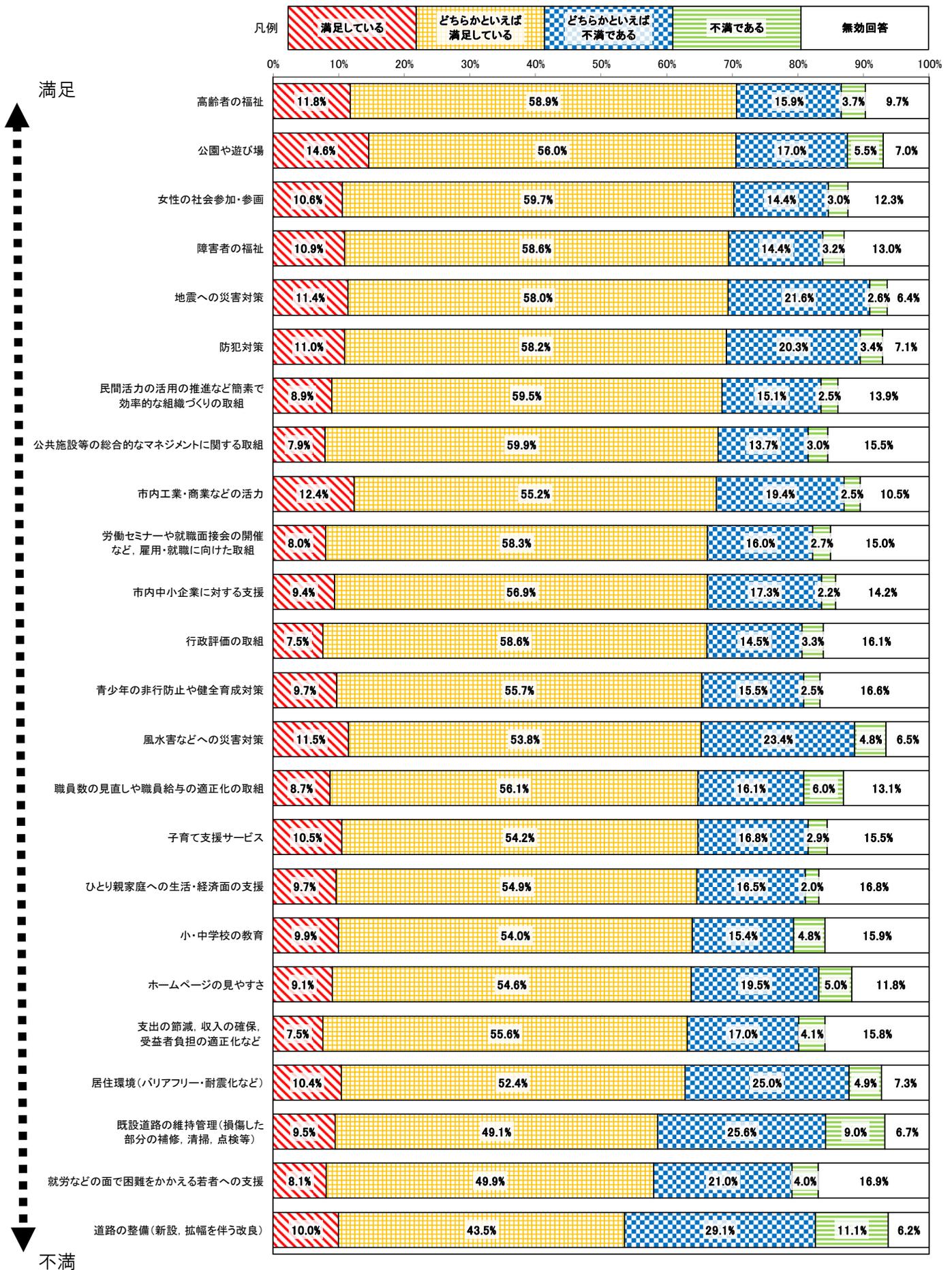
【図表 48項目の満足及び不満足割合】

（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」が高い順，上位24項目）



【図表 48項目の満足及び不満足割合】

（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」が高い順，下位24項目）



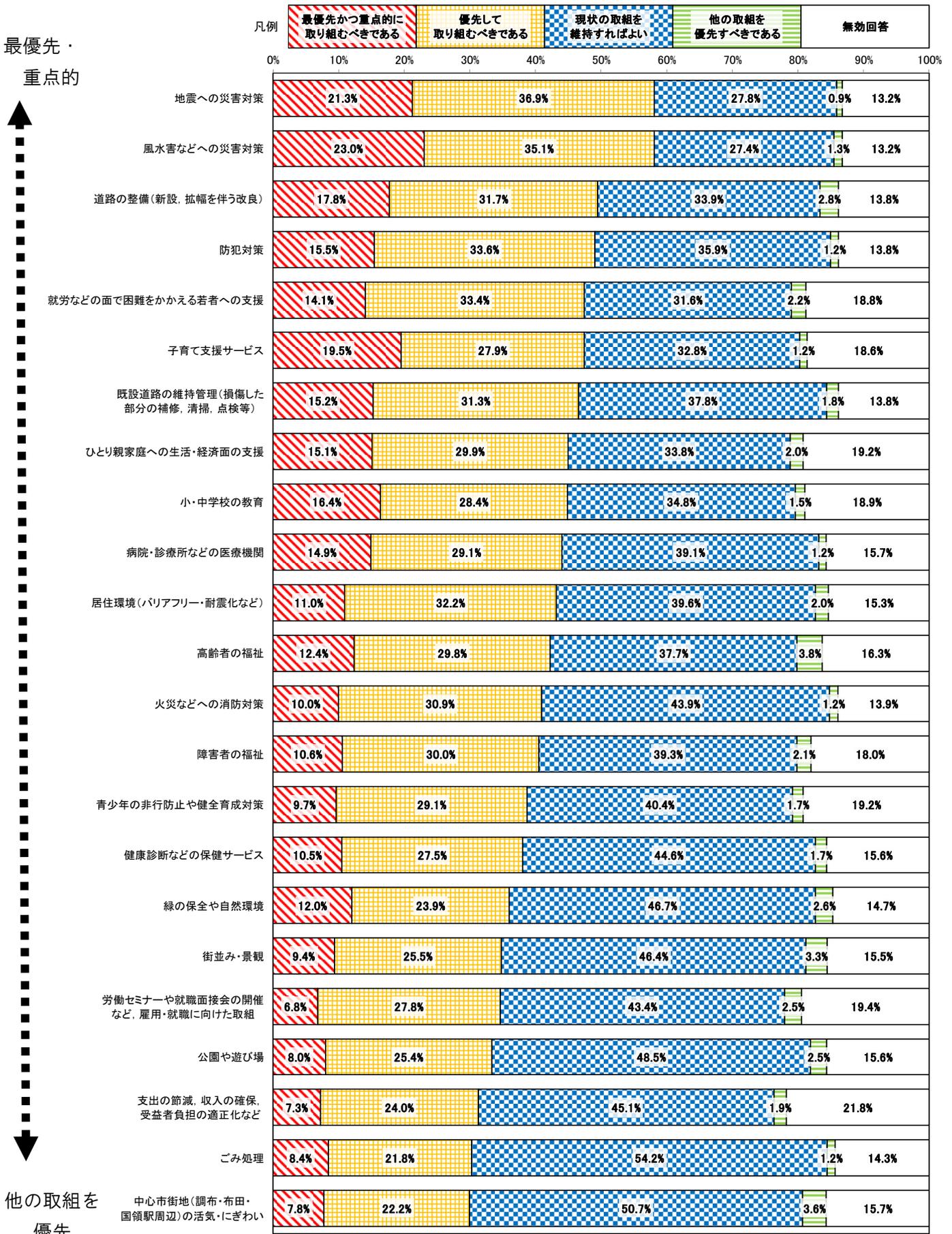
<今後の優先度>

- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」が58.2%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の58.1%、「道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)」の49.5%の順となっています。
- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」は、「風水害などへの災害対策」が23.0%で最も高く、次いで「地震への災害対策」の21.3%、「子育て支援サービス」の19.5%の順となっています。
- 「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「公民館」が67.6%で最も高く、次いで「グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動」の65.7%、「たづくりを中心とした生涯学習」の65.5%の順となっています。これら3項目を含めた28項目で、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。
- 「他の取組を優先すべきである」は、「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」が6.8%で最も高く、次いで「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組」の6.7%、「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」の6.0%の順となっています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

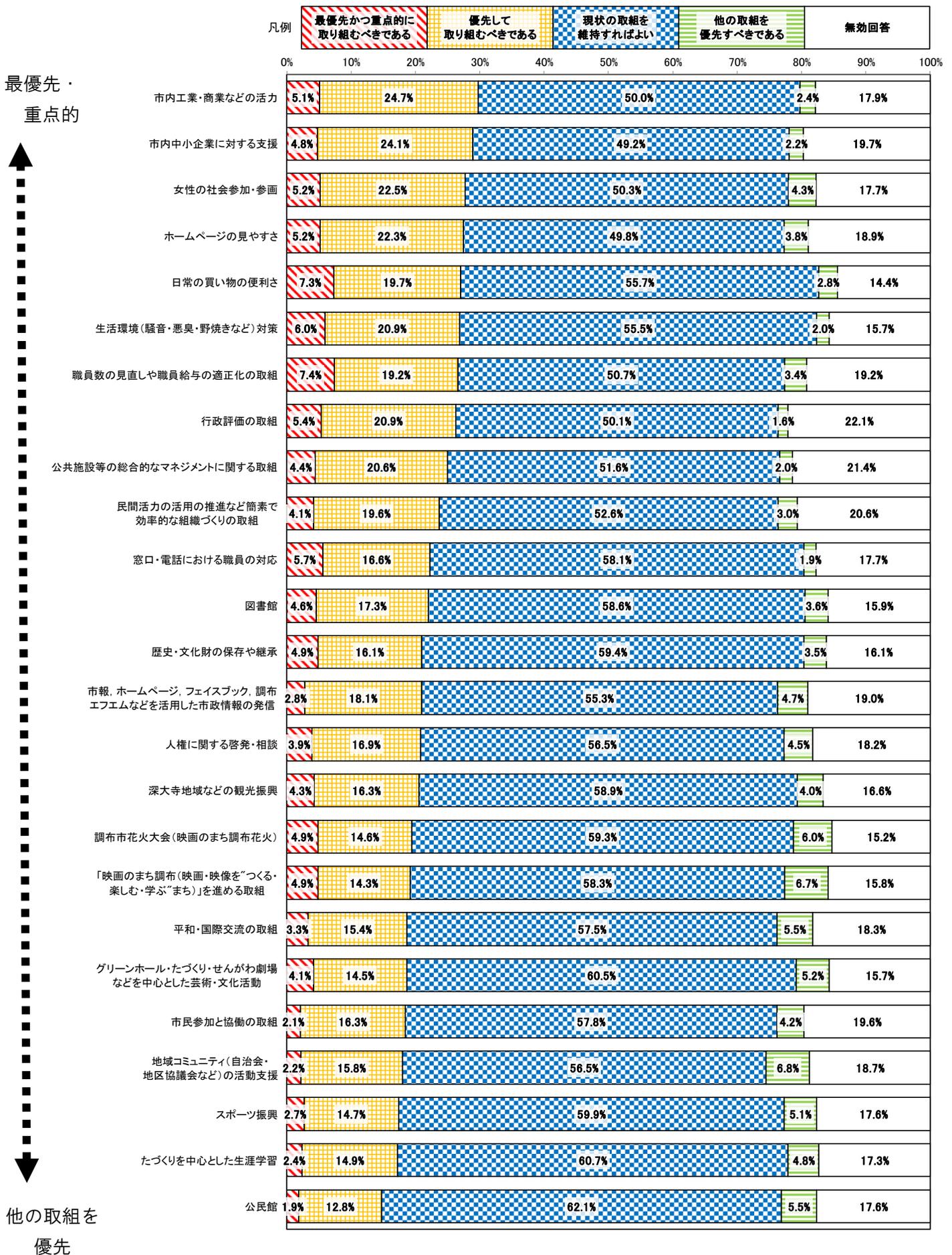
【図表 48 項目の優先及び現状維持の割合】

（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」が高い順，上位 24 項目）



【図表 48 項目の優先及び現状維持の割合】

（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」が高い順，下位 24 項目）



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<満足度の平均スコア>

○全 48 項目について、回答結果の加重平均（重み付け）により満足度平均スコア※を算出したところ、48 項目の満足度平均スコアがプラスとなっており、中でも「日常の買い物の便利さ」が 1.094 と最も高くなっています。次いで「調布市花火大会（映画のまち調布花火）」が 1.005, 「図書館」が 0.985 の順になっています。その要因としては、トリエ京王調布の開業（平成 29 年 9 月）などによるものと考えられます。

※ {「満足している」回答者数×2+「どちらかといえば満足している」回答者数×1+「どちらかといえば不満である」回答者数×(-1)+「不満である」回答者数×(-2)} / (全回答者数-無効回答数) で算出

【図表 満足度の平均スコア】

		(スコア / 順位)		
分野別計画	第 1 節	地震への災害対策	0.576	39
		風水害などへの災害対策	0.470	44
		火災などへの消防対策	0.745	19
		防犯対策	0.570	40
	第 2 節	子育て支援サービス	0.623	34
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.645	31
		小・中学校の教育	0.582	38
		青少年の非行防止や健全育成対策 就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.655 0.447	29 45
	第 3 節	高齢者の福祉	0.655	30
		障害者の福祉	0.685	26
		雇用・就職に向けた取組	0.622	35
		健康診断などの保健サービス 病院・診療所などの医療機関	0.785 0.722	17 23
	第 4 節	図書館	0.985	3
		たづくりを中心とした生涯学習	0.876	10
		スポーツ振興	0.860	11
	第 5 節	公民館	0.806	15
	第 5 節	地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援	0.705	24
	第 6 節	日常の買い物の便利さ	1.094	1
		市内工業・商業などの活力	0.621	36
		市内中小企業に対する支援	0.629	32
		深大寺地域などの観光振興	0.972	4
		調布市花火大会(映画のまち調布花火)	1.005	2
		「映画のまち調布」を進める取組	0.878	9
		グリーンホールなどを中心とした芸術・文化活動 歴史・文化財の保存や継承	0.879 0.926	8 7
	第 7 節	街並み・景観	0.739	22
		中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	0.742	21
		居住環境(バリアフリー・耐震化など)	0.412	46
		道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)	0.131	48
	第 8 節	既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)	0.263	47
		緑の保全や自然環境	0.926	6
		公園や遊び場	0.614	37
		ごみ処理	0.961	5
	第 9 節	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策	0.854	12
		平和・国際交流の取組	0.831	13
		人権に関する啓発・相談	0.786	16
		女性の社会参加・参画	0.690	25
	行革 プラン2019	市民参加と協働の取組	0.774	18
		市報, ホームページなどを活用した市政情報の発信	0.745	20
		ホームページの見やすさ	0.490	43
		民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.664	27
		窓口・電話における職員の対応	0.823	14
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.522	42
		公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.664	28
		行政評価の取組	0.627	33
		支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など	0.541	41

※ は、上位又は下位 3 項目

<優先度の平均スコア>

○全48項目について、回答結果の加重平均(重み付け)により優先度平均スコア※を算出しました。優先度スコアがプラスとなっているのは16項目で、「風水害などへの災害対策」が0.589と最も高く、次いで「地震への災害対策」の0.574、「子育て支援サービス」の0.391の順となっています。

○一方、「公民館(-0.686)」や「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援(-0.614)」、「たづくりを中心とした生涯学習(-0.611)」などの32項目は、優先度平均スコアがマイナスとなっています。

※ {「最優先かつ重点的に取り組むべきである」回答者数×2+「優先して取り組むべきである」回答者数×1+「現状の取組を維持すればよい」回答者数×(-1)+「他の取組を優先すべきである」回答者数×(-2)} / (回答者数-無効回答数) で算出

【図表 優先度の平均スコア】

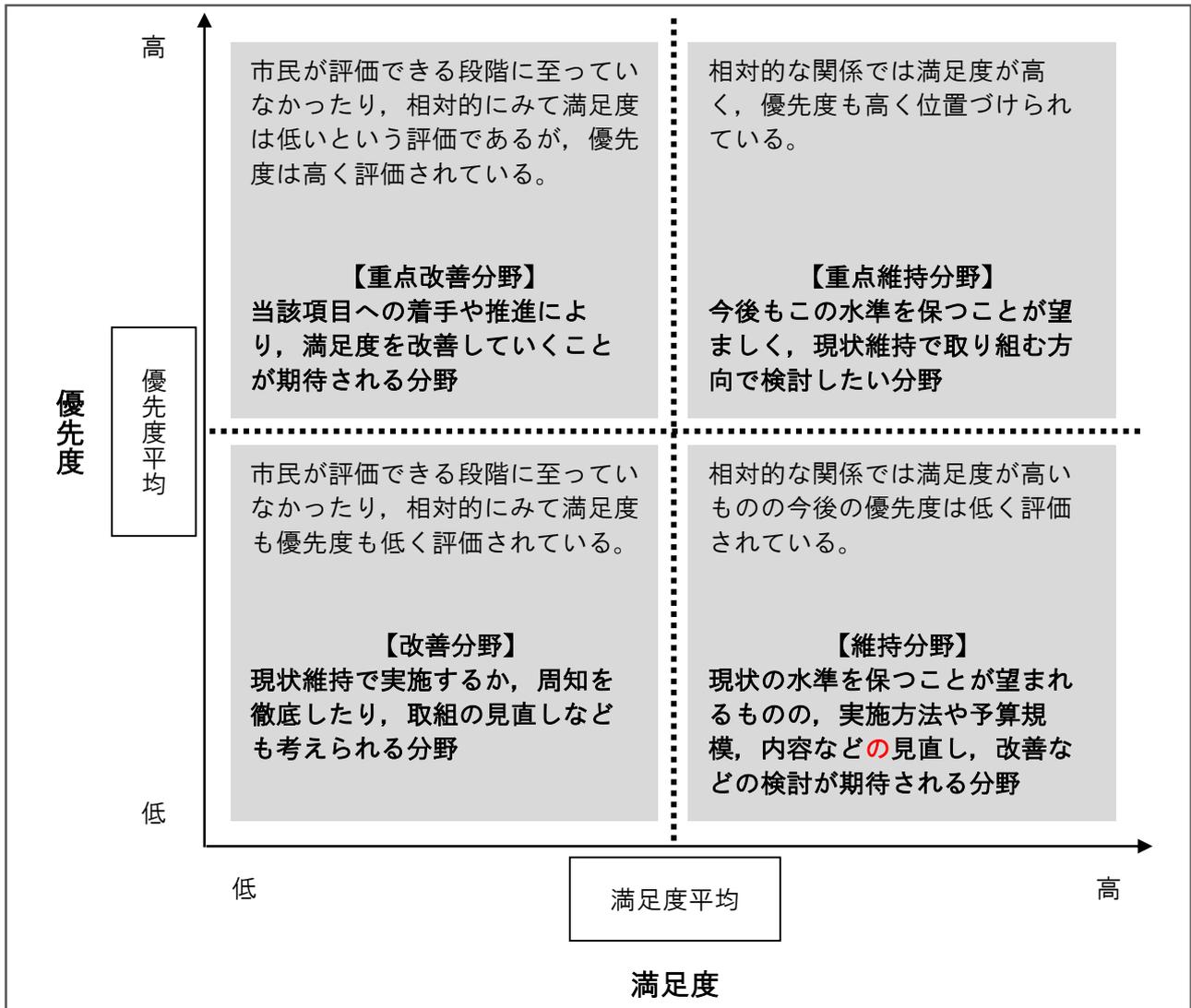
		(スコア/順位)	
分野別計画	第1節	地震への災害対策	0.574 2
		風水害などへの災害対策	0.589 1
		火災などへの消防対策 防犯対策	0.053 15 0.303 6
	第2節	子育て支援サービス	0.391 3
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.277 8
		小・中学校の教育	0.291 7
		青少年の非行防止や健全育成対策 就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.057 14 0.315 5
	第3節	高齢者の福祉	0.111 12
		障害者の福祉	0.093 13
		雇用・就職に向けた取組	-0.087 18
		健康診断などの保健サービス 病院・診療所などの医療機関	0.005 16 0.208 10
	第4節	図書館	-0.464 35
		たづくりを中心とした生涯学習	-0.611 46
		スポーツ振興	-0.606 45
	第5節	公民館	-0.686 48
	第6節	地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援	-0.614 47
		日常の買い物の便利さ	-0.315 29
		市内工業・商業などの活力	-0.243 24
		市内中小企業に対する支援	-0.249 25
		深大寺地域などの観光振興	-0.504 38
		調布市花火大会(映画のまち調布花火)	-0.555 40
		「映画のまち調布」を進める取組	-0.567 41
		グリーンホールなどを中心とした芸術・文化活動	-0.570 44
		歴史・文化財の保存や継承	-0.484 36
		第7節	街並み・景観
	中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい		-0.240 23
	居住環境(バリアフリー・耐震化など)		0.126 11
	道路の整備(新設、拡幅を伴う改良) 既設道路の維持管理(損傷した部分の補修、清掃、点検等)		0.322 4 0.237 9
	第8節	緑の保全や自然環境	-0.046 17
		公園や遊び場	-0.144 21
		ごみ処理 生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策	-0.210 22 -0.316 31
	第9節	平和・国際交流の取組	-0.568 43
		人権に関する啓発・相談	-0.498 37
		女性の社会参加・参画	-0.315 30
	行革 プラン2019	市民参加と協働の取組	-0.568 42
		市報、ホームページなどを活用した市政情報の発信	-0.505 39
		ホームページの見やすさ	-0.303 28
		民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	-0.388 33
		窓口・電話における職員の対応	-0.413 34
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	-0.291 27
		公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	-0.331 32
		行政評価の取組	-0.277 26
		支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	-0.132 20

※ は、上位又は下位3項目

ウ 満足度と優先度の比較

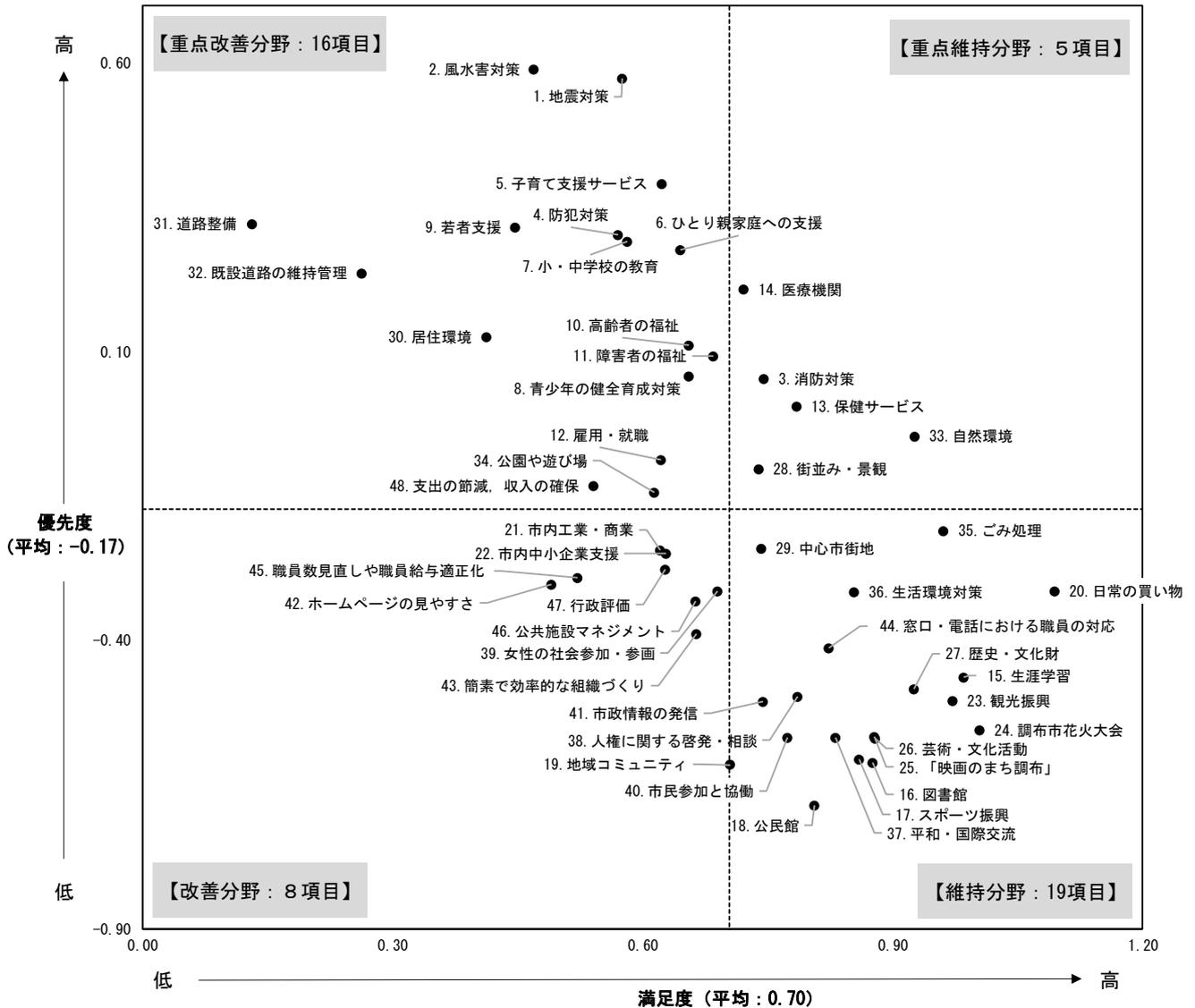
- 満足度（満足度平均スコア）を横軸，優先度（優先度平均スコア）を縦軸にとり，4つの区分に分類しました。
- 4区分のうち，左上の区分は，優先度が高いものの，満足度が低く，ニーズが相対的に高い項目となっています。一方，右下の区分は，満足度が高いものの，優先度が低く，ニーズが相対的に低い項目となっています。

【図表 満足度・優先度散布図の概念】



- 本調査の満足度・優先度散布図を見ると、48項目はおおむね左上の「重点改善分野」（満足度：低，優先度：高）から右下の「維持分野」（満足度：高，優先度：低）にかけて分布しており，優先度が高い分野ほど，満足度が低い傾向にあることが分かります。
- ニーズが高い，左上の「重点改善分野」には16項目が該当しています。

【図表 満足度・優先度散布図】

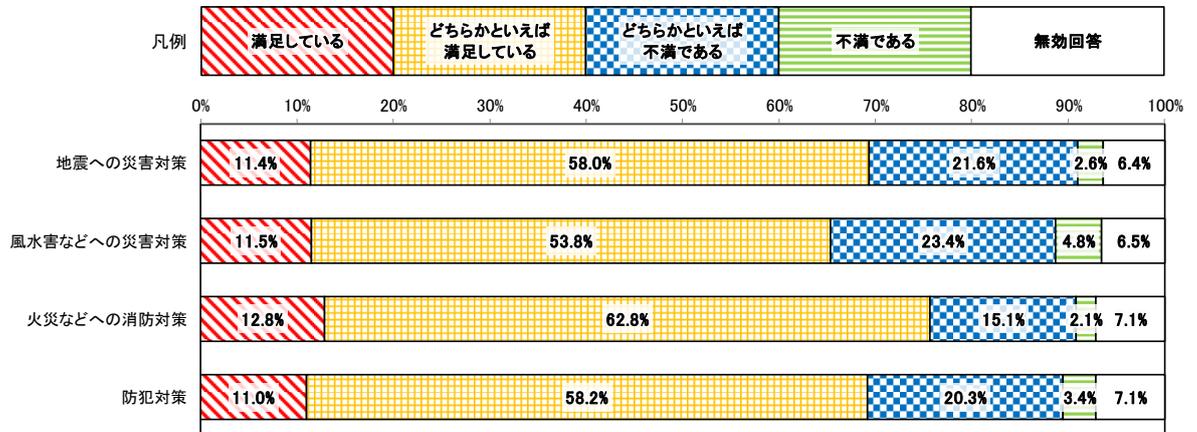


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標1 共に助け合い、安全・安心に暮らすために（施策01～04）

<満足度>

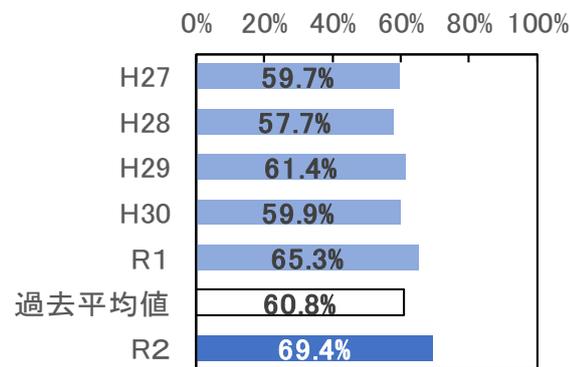
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「火災などへの消防対策」（75.6%）、「地震への災害対策」（69.4%）、「防犯対策」（69.2%）、「風水害などへの災害対策」（65.3%）の順となっており、いずれも半数を上回っています。



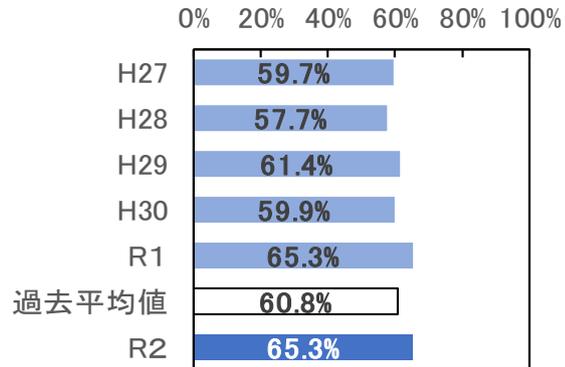
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、「火災などへの消防対策」、「防犯対策」において過去の平均を上回っています。

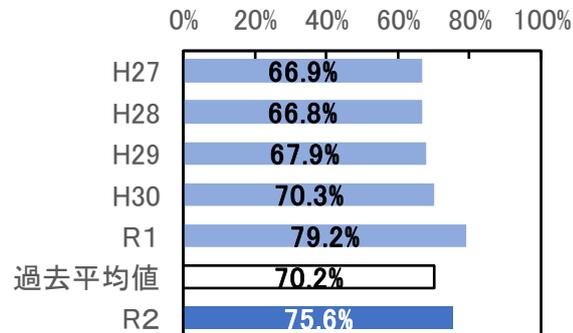
地震への災害対策



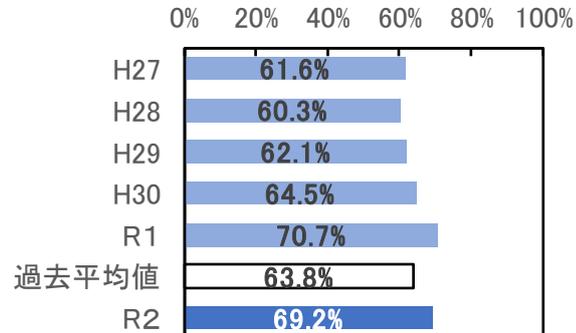
風水害などへの災害対策



火災などへの消防対策



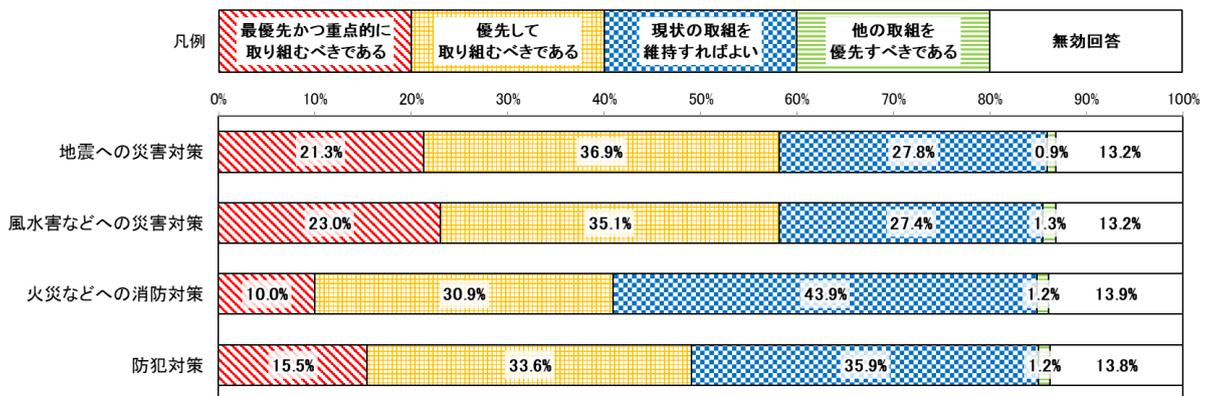
防犯対策



※「地震への災害対策」、「風水害などへの災害対策」は、令和元年度までは「地震、風水害などへの災害対策」という1つの質問項目としていたため、その質問項目における令和元年度以前の推移及び過去の平均値を参考に掲載しています。

<優先度>

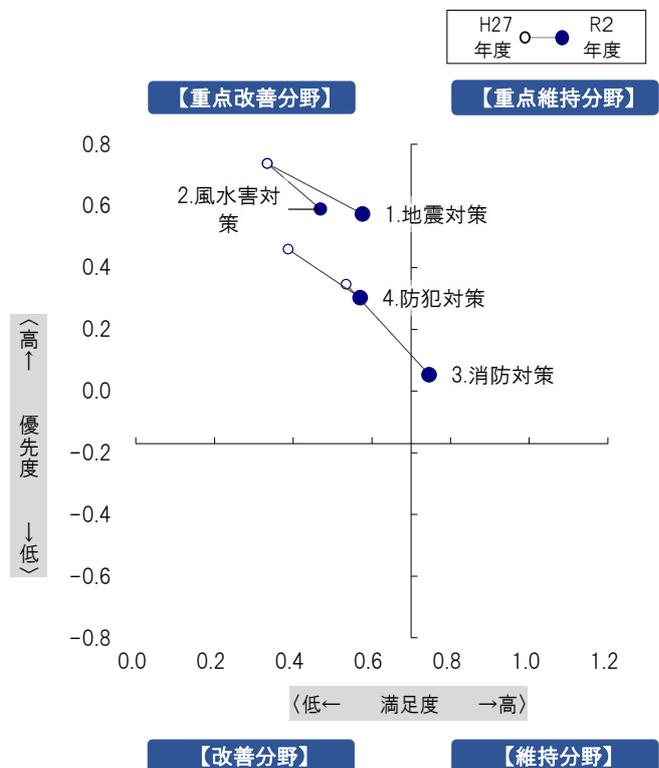
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」(58.2%)、「風水害などへの災害対策」(58.1%)、「防犯対策」(49.1%)、「火災などへの消防対策」(40.9%)の順に高くなっています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標1 共に助け合い、安全・安心に暮らすために」の各項目は、総じて平成27年度の調査結果と比べ、満足度が上昇し、優先度は低下しています。
- 優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「地震への災害対策」、「風水害などへの災害対策」、「防犯対策」が該当しています。

	取組項目	満足度	優先度
1	地震への災害対策	0.58	0.57
2	風水害などへの災害対策	0.47	0.59
3	火災などへの消防対策	0.75	0.05
4	防犯対策	0.57	0.30



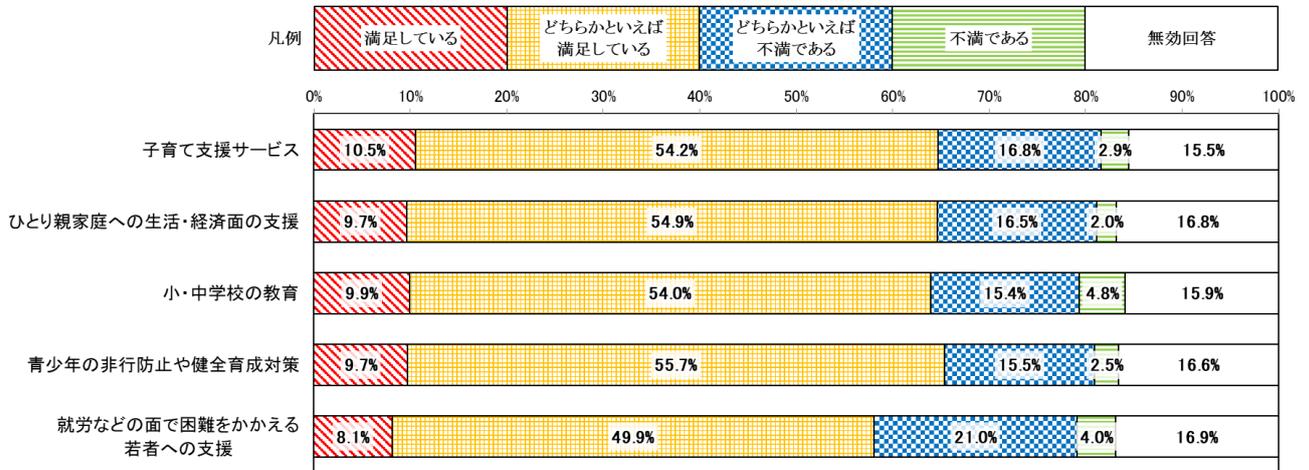
※ 「地震への災害対策」、「風水害などへの災害対策」は、令和元年度までは「地震、風水害などへの災害対策」という1つの質問項目としていたため、その質問項目における平成27年度の平均スコアとの比較を参考として掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために（施策05～09）

<満足度>

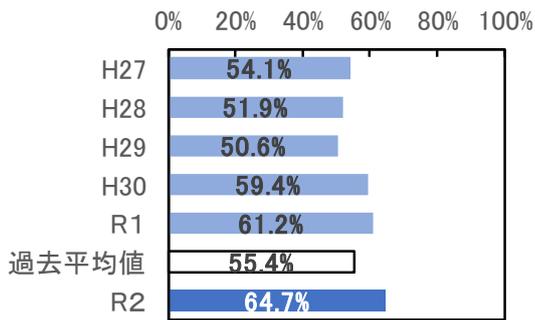
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「青少年の非行防止や健全育成対策」（65.4%）、「子育て支援サービス」（64.7%）、「ひとり親家庭への生活・経済面の支援」（64.6%）の順となっており、全5項目全てで半数を上回っています。



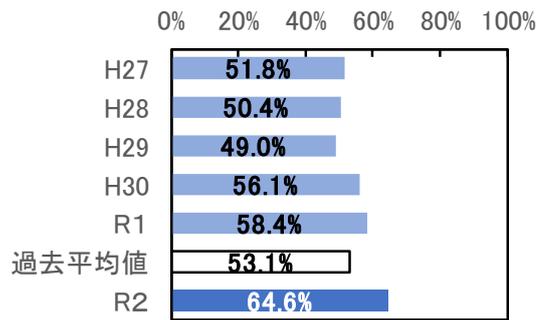
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

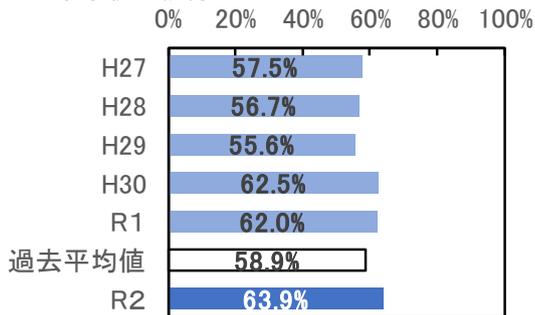
子育て支援サービス



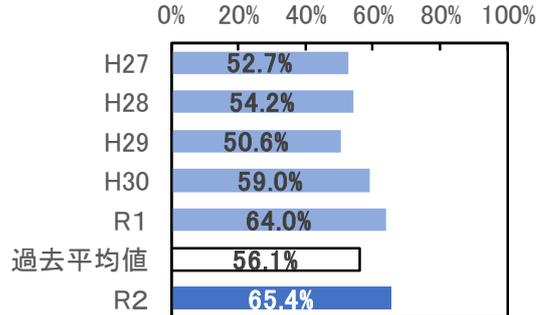
ひとり親家庭への生活・経済面の支援



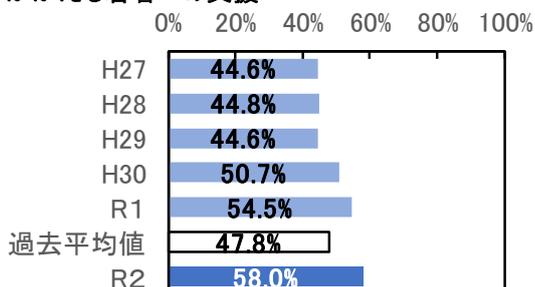
小・中学校の教育



青少年の非行防止や健全育成対策

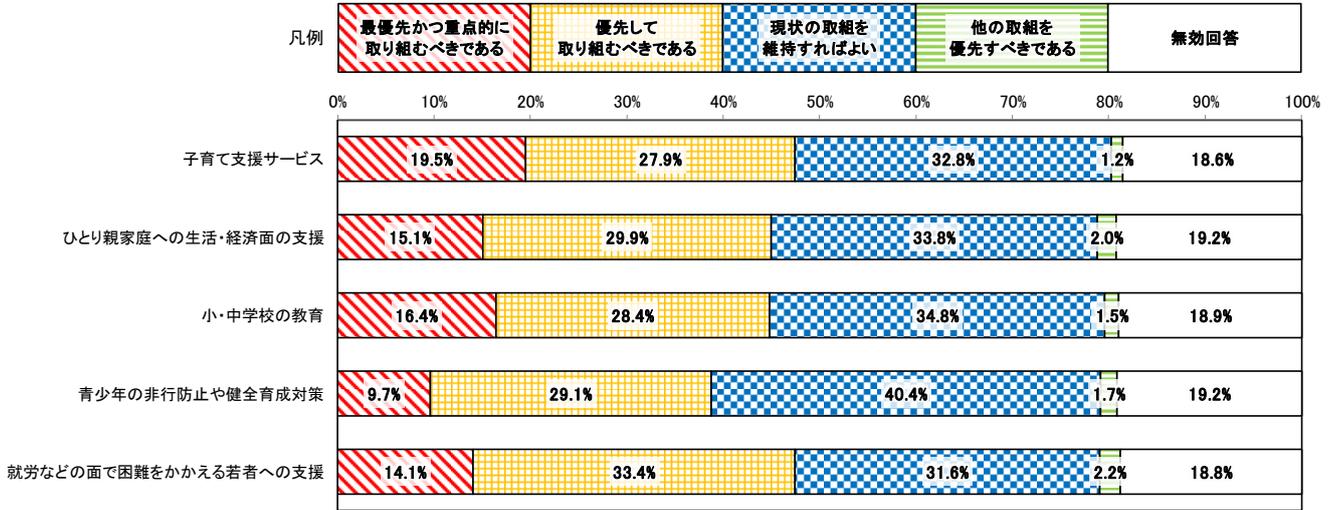


就労などの面で困難をかかえる若者への支援



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「就労などの面で困難をかかえる若者への支援」（47.5%）、「子育て支援サービス」（47.4%）、「ひとり親家庭への生活面・経済面の支援」（45.0%）、「小・中学校の教育」（44.8%）の順に高くなっています。

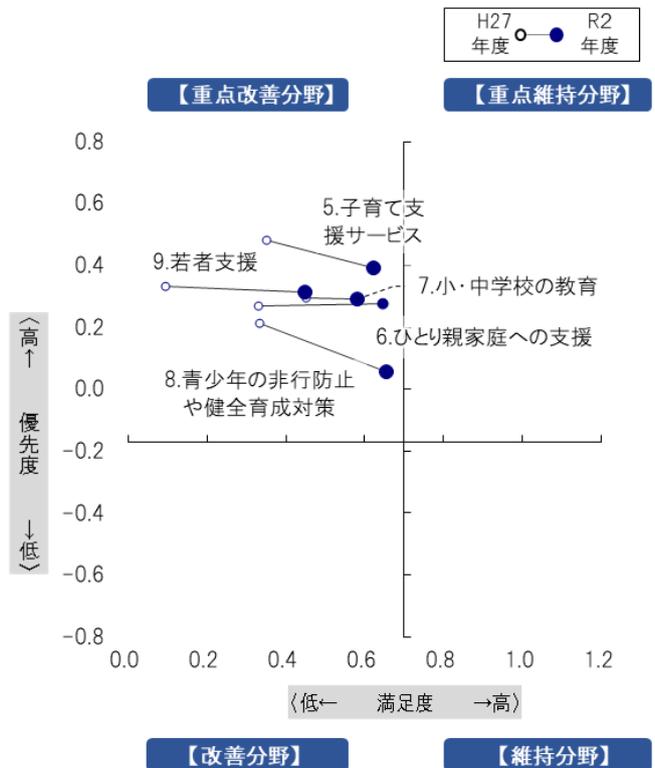


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために」の全ての項目が、優先度が高く満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べ、全ての項目で満足度が上昇しています。

	取組項目	満足度	優先度
5	子育て支援サービス	0.62	0.39
6	ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.64	0.28
7	小・中学校の教育	0.58	0.29
8	青少年の非行防止や健全育成対策	0.66	0.06
9	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.45	0.32

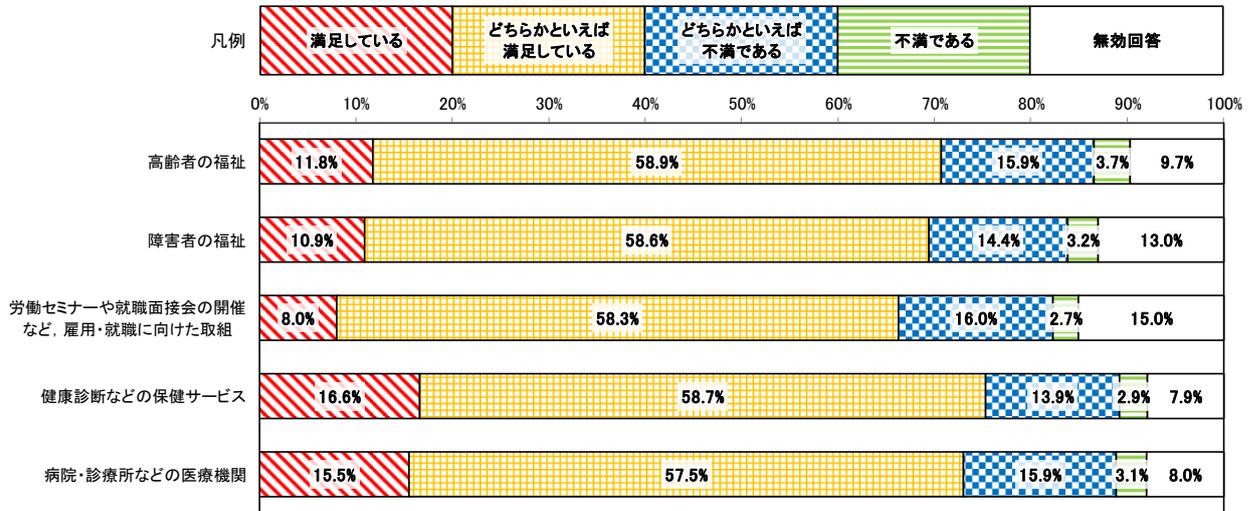


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために (施策10~14)

<満足度>

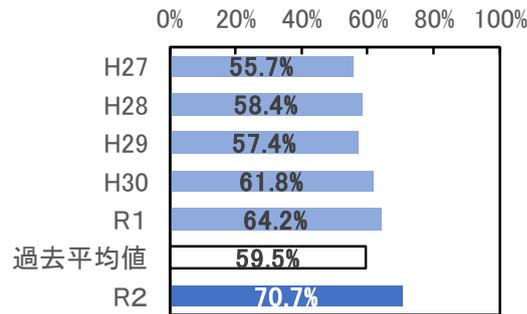
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「健康診断などの保健サービス」(75.3%)、「病院・診療所などの医療機関」(73.0%)、「高齢者の福祉」(70.7%)の順となっており、全項目で半数を上回っています。



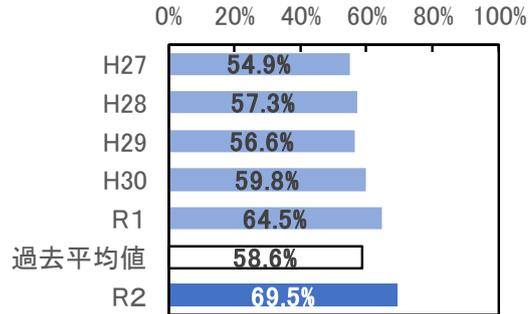
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

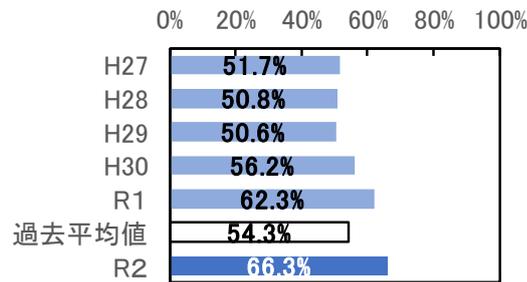
高齢者の福祉



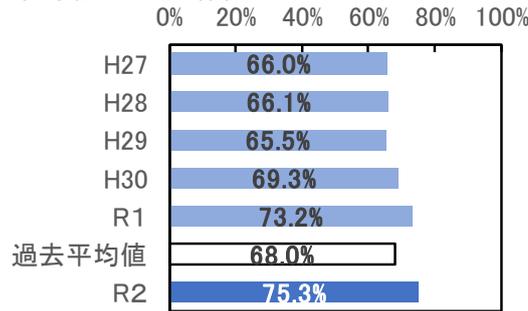
障害者の福祉



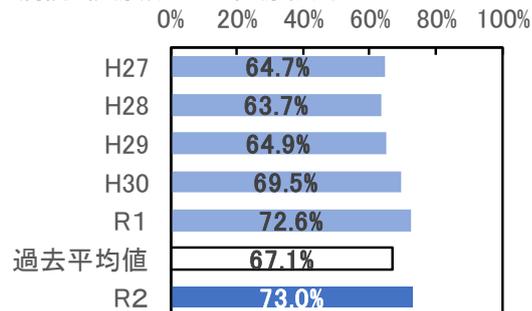
労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組



健康診断などの保健サービス

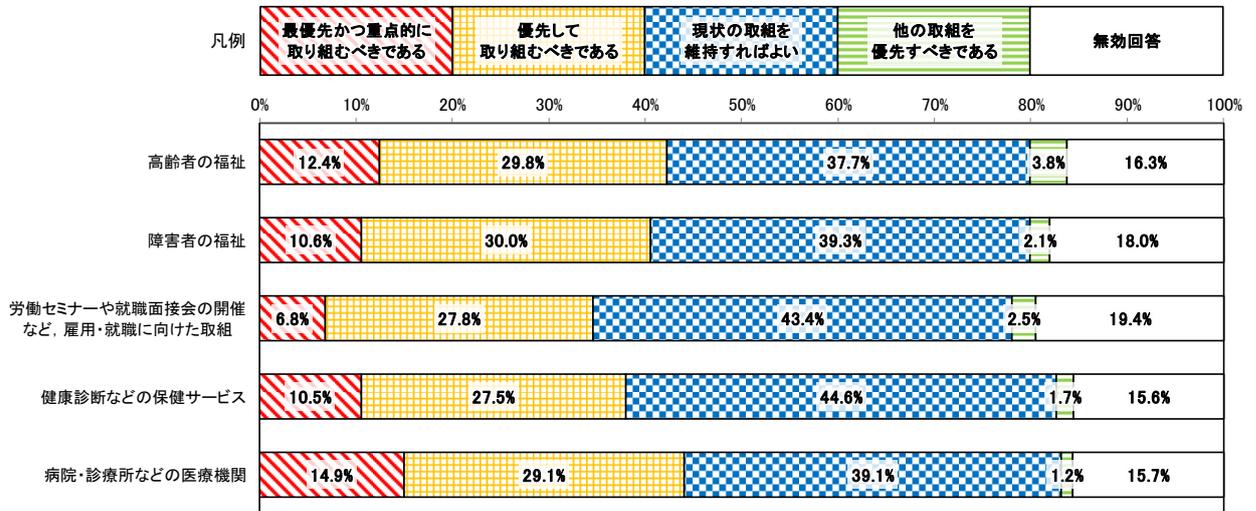


病院・診療所などの医療機関



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「病院・診療所などの医療機関」（44.0%）、「高齢者の福祉」（42.2%）、「障害者の福祉」（40.6%）の順に高く、全ての項目が半数以下になっています。

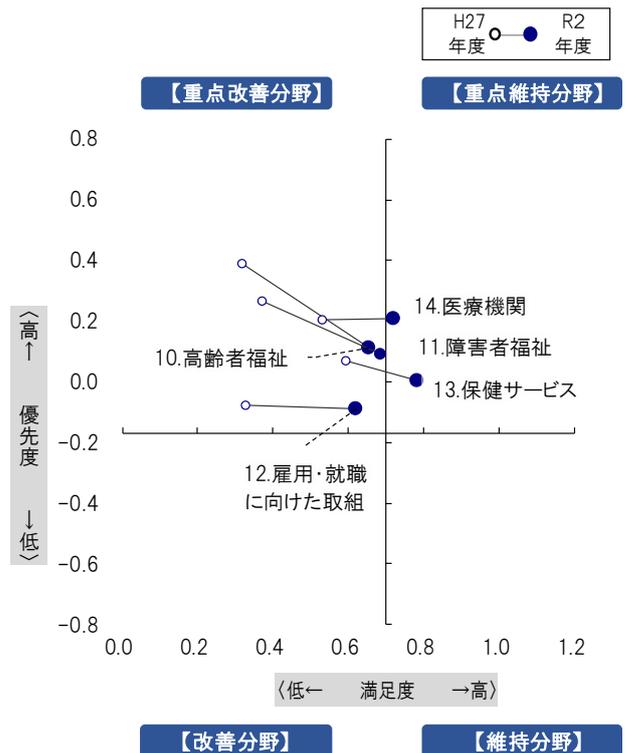


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために」の各項目は、全ての項目で平成27年度と比べて満足度が上昇しています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「高齢者の福祉」, 「障害者の福祉」と「労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組」が該当しています。

	取組項目	満足度	優先度
10	高齢者の福祉	0.66	0.11
11	障害者の福祉	0.68	0.09
12	労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	0.62	-0.09
13	健康診断などの保健サービス	0.78	0.01
14	病院・診療所などの医療機関	0.72	0.21

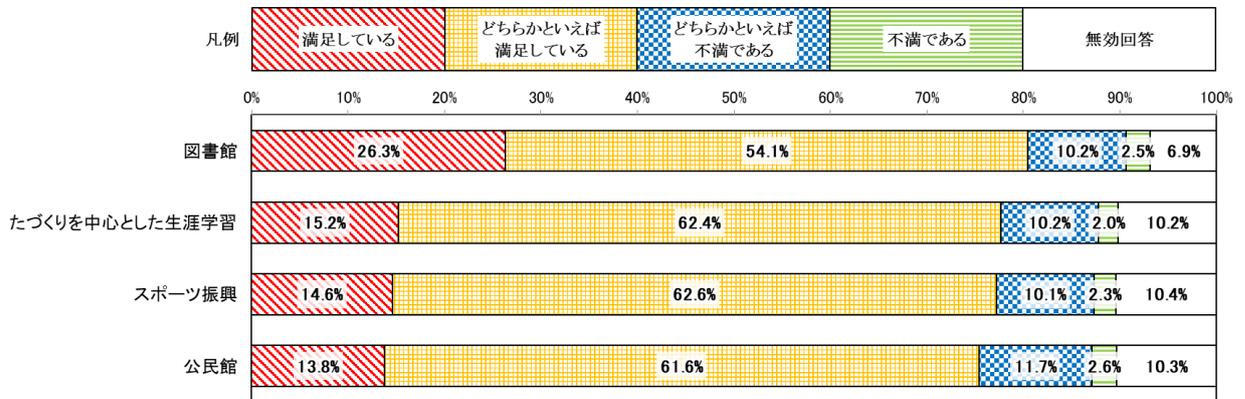


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために（施策15～18）

<満足度>

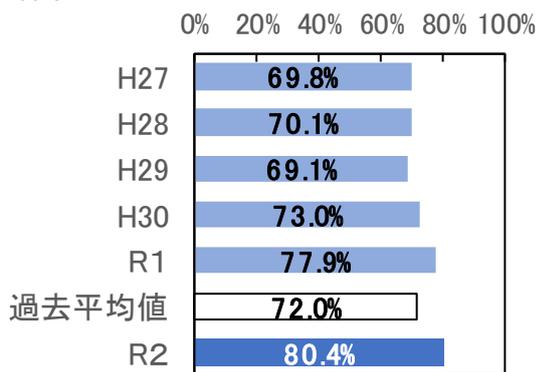
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「図書館」（80.4%）、「たづくりを中心とした生涯学習」（77.6%）、「スポーツ振興」（77.2%）、「公民館」（75.4%）の順となっており、いずれも70%台を占めています。



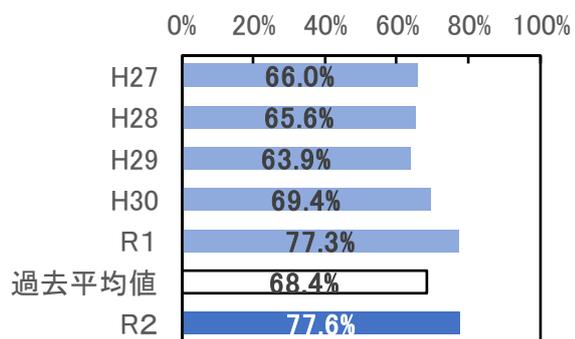
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、4項目全てにおいて過去の平均を上回っています。

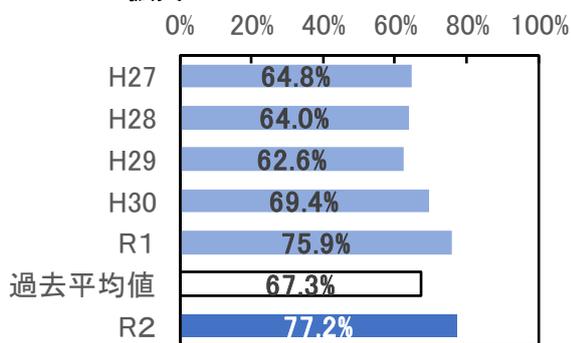
図書館



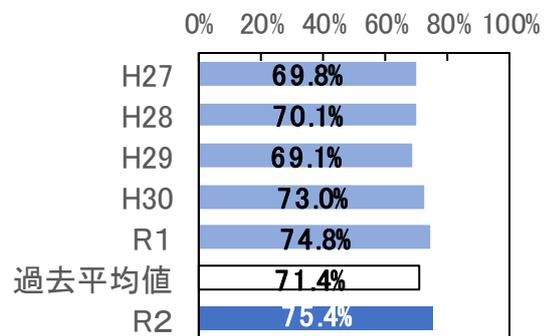
たづくりを中心とした生涯学習



スポーツ振興



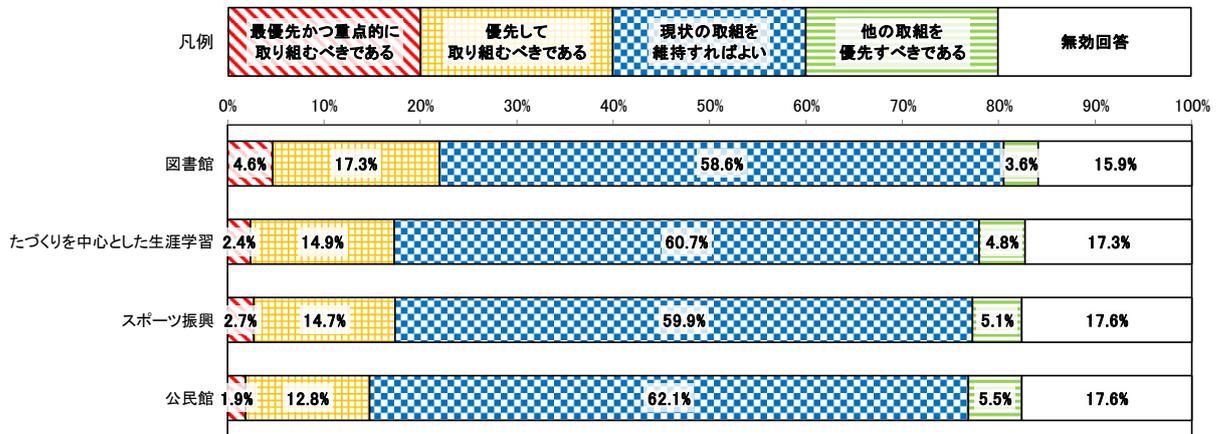
公民館



※ 「公民館」と「図書館」は平成30年度までは「公民館や図書館」としていた調査項目で、令和元年度に分離・新設した項目です。そのため、「公民館や図書館」としていた調査項目における平成30年度以前の推移を参考に掲載しています。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、全ての項目において「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。

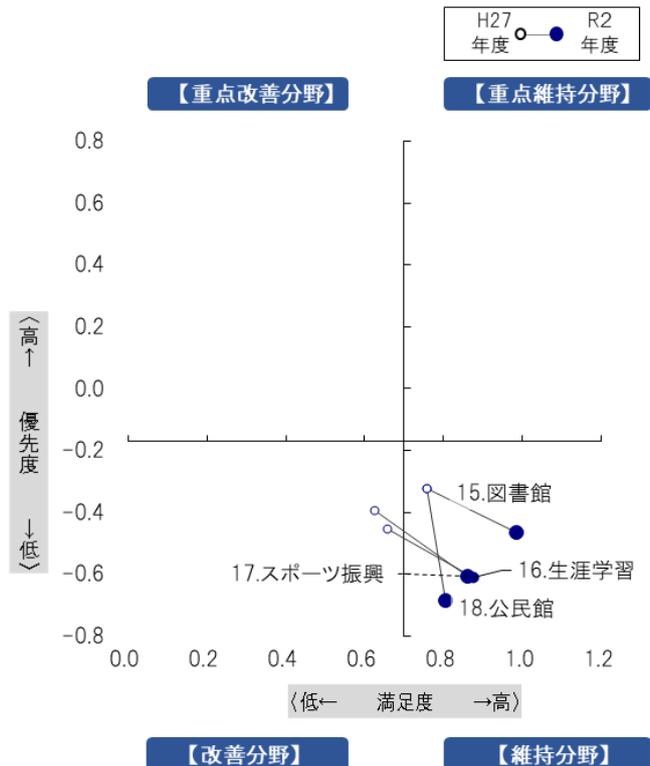


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために」の各項目は、すべて満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べ、「生涯学習」、「スポーツ振興」は満足度が増加しています。

	取組項目	満足度	優先度
15	図書館	0.99	-0.46
16	たづくりを中心とした生涯学習	0.88	-0.61
17	スポーツ振興	0.86	-0.61
18	公民館	0.81	-0.69



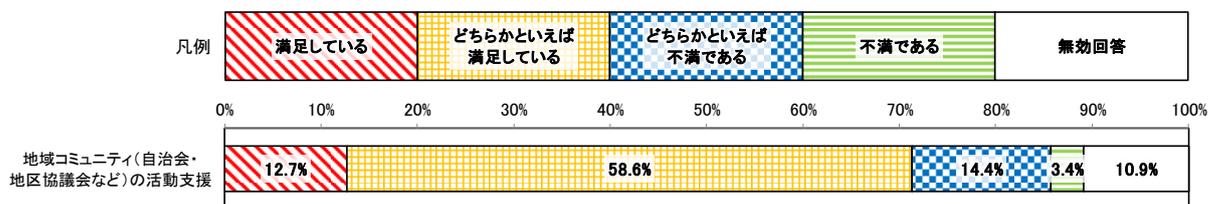
※ 「公民館」と「図書館」は平成30年度までは「公民館や図書館」としていた調査項目で、令和元年度に分離・新設した項目です。そのため、「公民館や図書館」としていた調査項目における平成27年度の平均スコアを参考として掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標5 地域のつながりの中で、ぬくもりのある暮らしをおくるために（施策19）

<満足度>

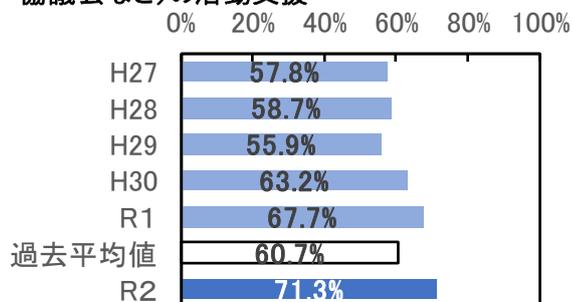
○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援」の「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は71.3%となっています。



<満足度の経年推移>

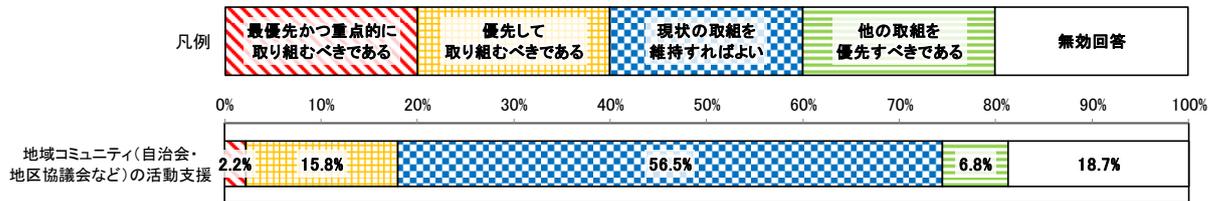
○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、過去の平均を上回っています。

地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援



<優先度>

○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」の「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は18.0%で「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計の半分以上となっています。

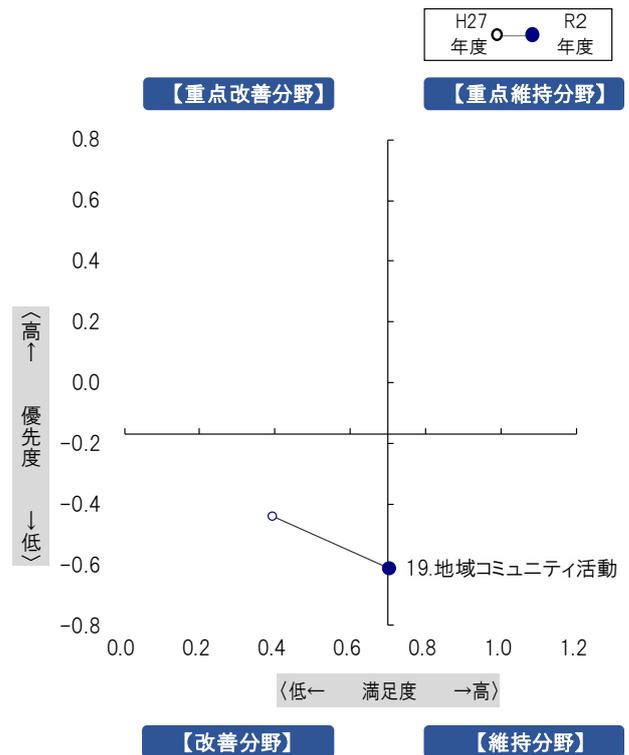


<満足度・優先度平均スコア>

○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」は、満足度が高く優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べ、満足度は上昇し、優先度は低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
19	地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	0.71	-0.61

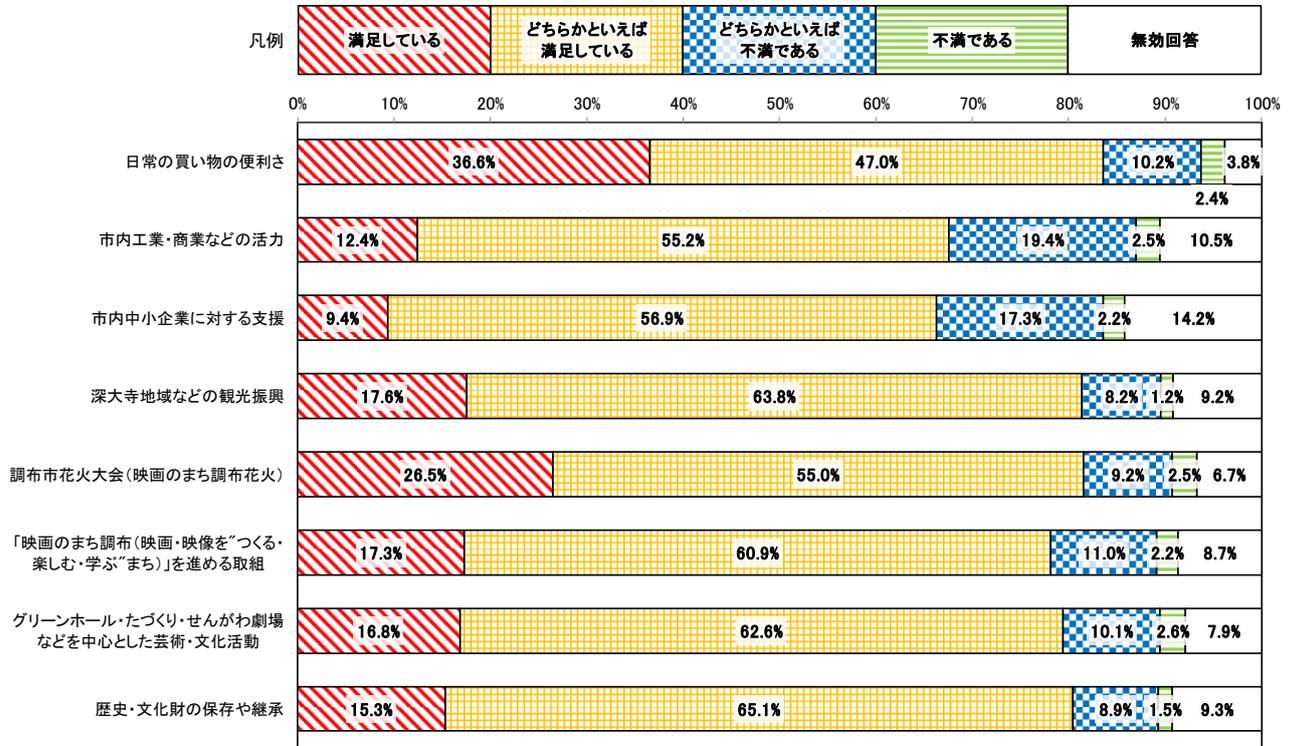


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために (施策20~27)

<満足度>

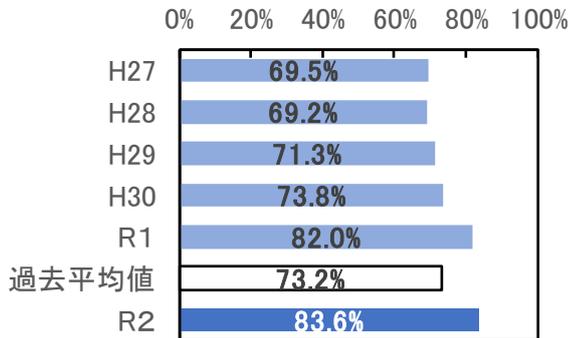
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「日常の買い物の便利さ」(83.6%)、「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」(81.5%)、「深大寺地域などの観光振興」(81.4%)、の順となっており、全8項目すべてで半数を上回っています。



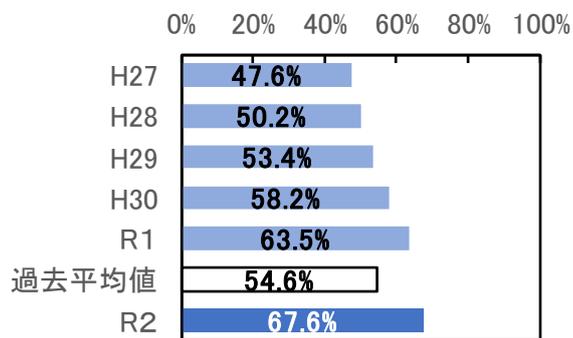
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、全8項目中全てにおいて過去の平均を上回っています。

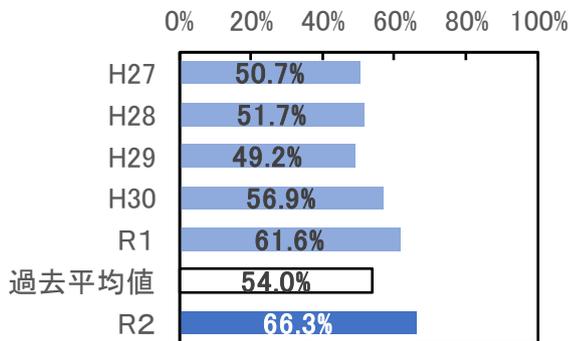
日常の買い物の便利さ



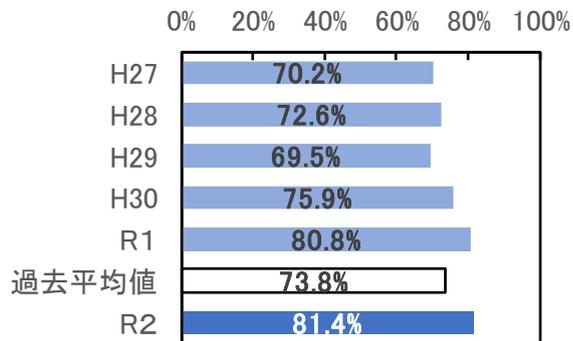
市内工業・商業などの活力



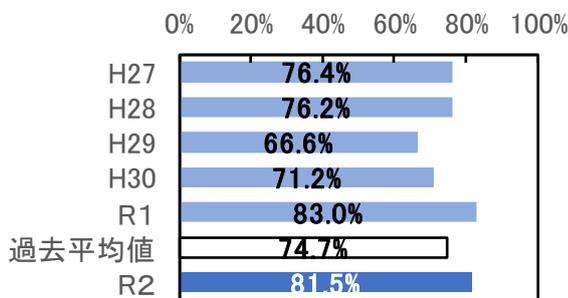
市内中小企業に対する支援



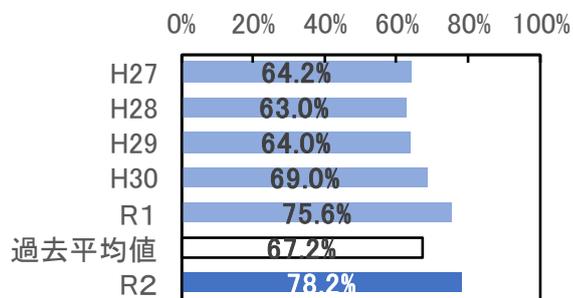
深大寺地域などの観光振興



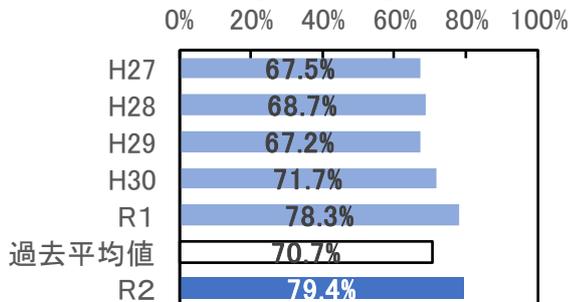
調布市花火大会
（映画のまち調布花火）



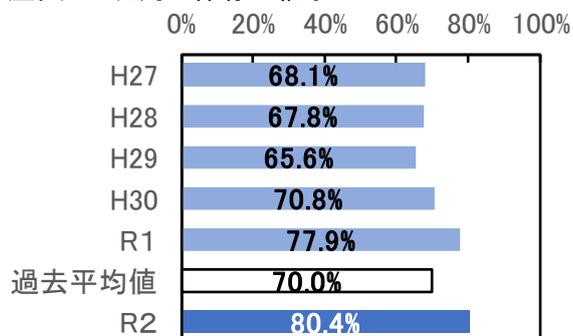
「映画のまち調布（映画・映像をつくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組



グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場
などを中心とした芸術・文化活動



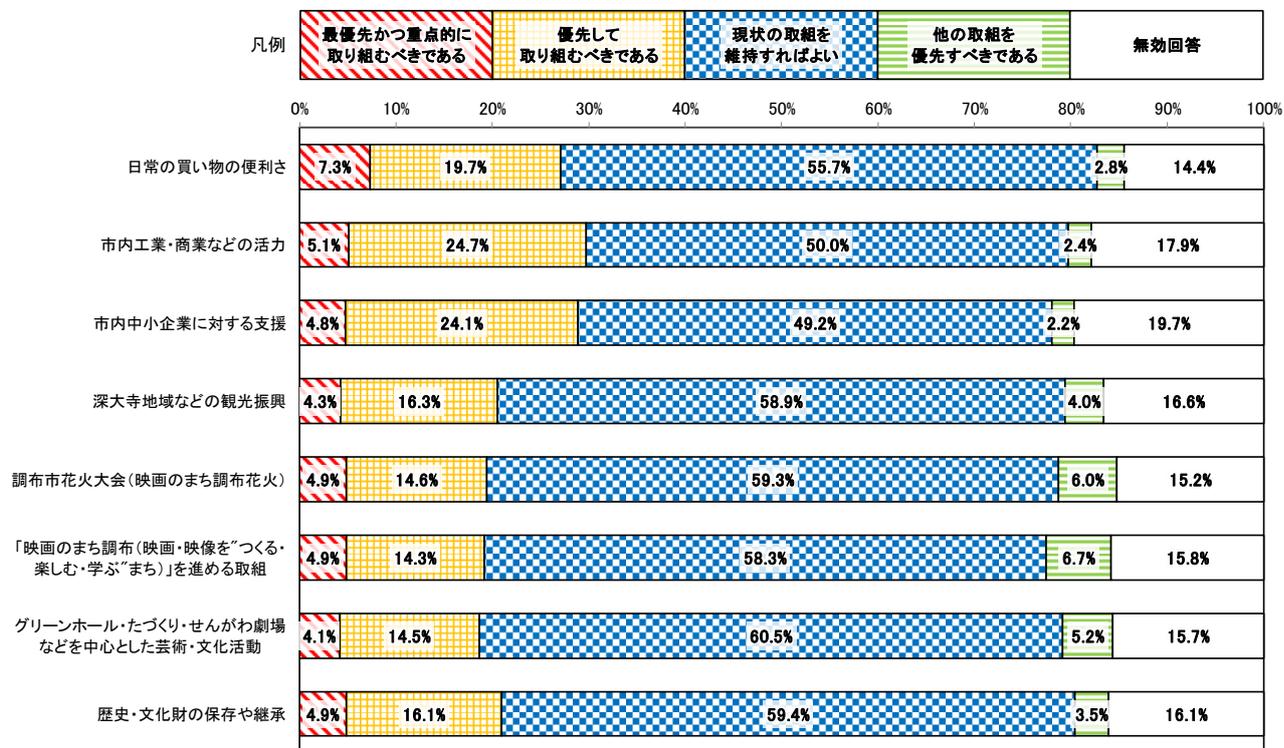
歴史・文化財の保存や継承



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

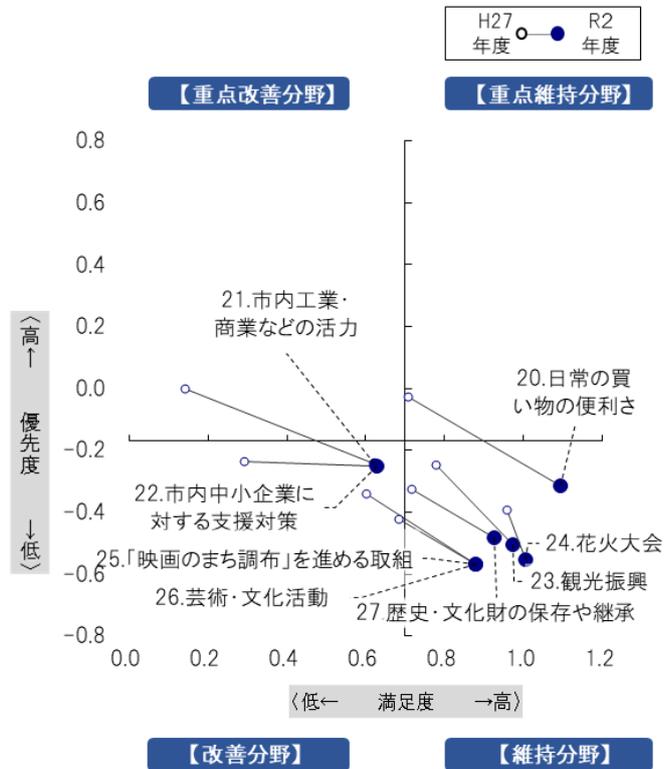
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また全8項目すべてで、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「基本目標6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために」の全8項目中6項目が、「維持分野」に該当しています。
- 平成27年度の調査結果と比べ、全項目で満足度が上昇し、優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
20	日常の買い物の 便利さ	1.09	-0.31
21	市内工業・商業など の活力	0.62	-0.24
22	市内中小企業に 対する支援	0.63	-0.25
23	深大寺地域などの 観光振興	0.97	-0.50
24	調布市花火大会（映 画のまち調布花火）	1.00	-0.55
25	「映画のまち調布 （映画・映像を“つ くる・楽しむ・学 ぶ”まち）」を進め る取組	0.88	-0.57
26	グリーンホール・た づくり・せんがわ劇 場などを中心とした 芸術・文化活動	0.88	-0.57
27	歴史・文化財の 保存や継承	0.93	-0.48

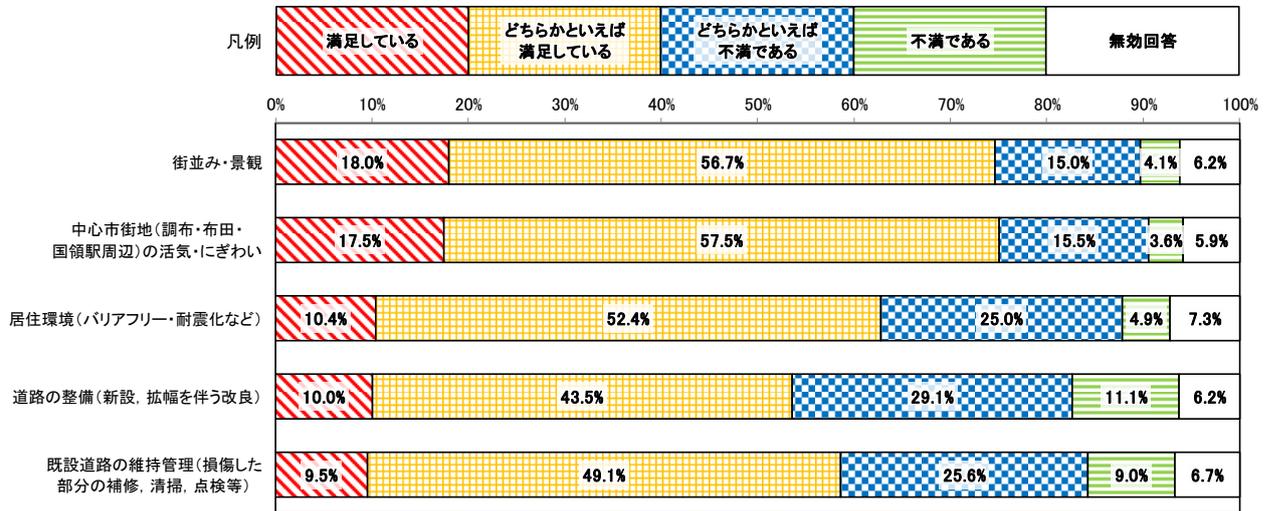


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

基本目標7 快適でより便利なまちをつくるために（施策28～32）

<満足度>

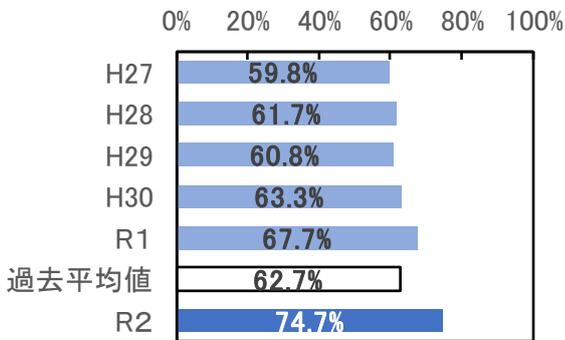
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」（75.0%）,「街並み・景観」（74.7%）,「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」（62.8%）,「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修,清掃,点検等）」（58.6%）の順となっており,全5項目すべてで半数を上回っています。



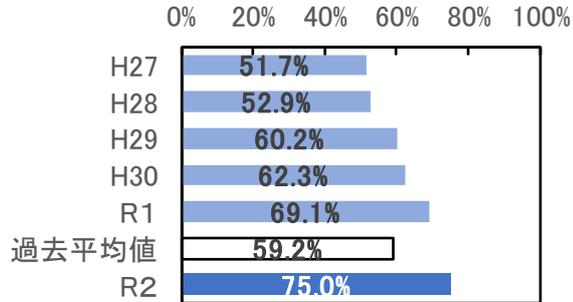
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」+「どちらかといえば満足している」）は,5項目中2項目において過去の平均を上回っています。

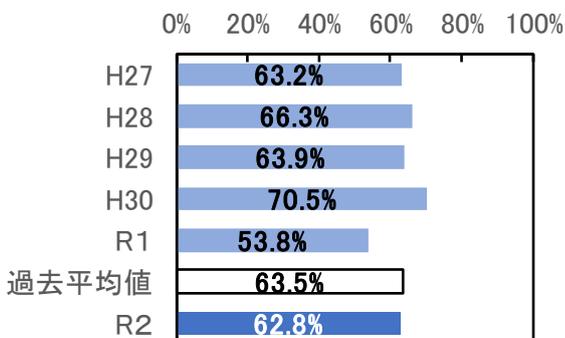
街並み・景観



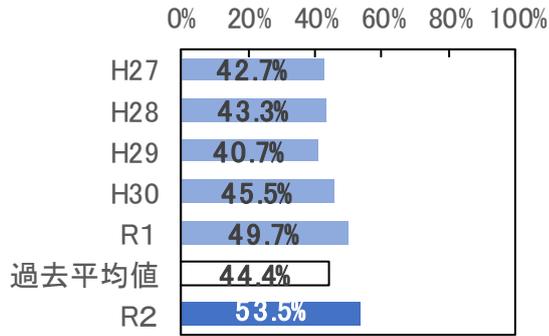
中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい



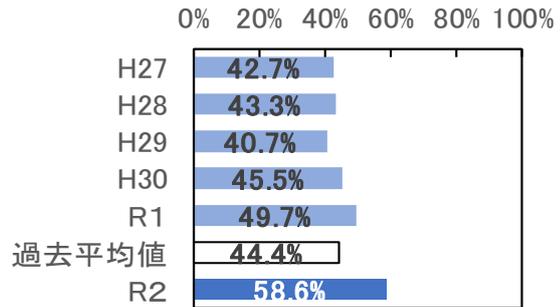
居住環境(バリアフリー・耐震化など)



道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)



既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)

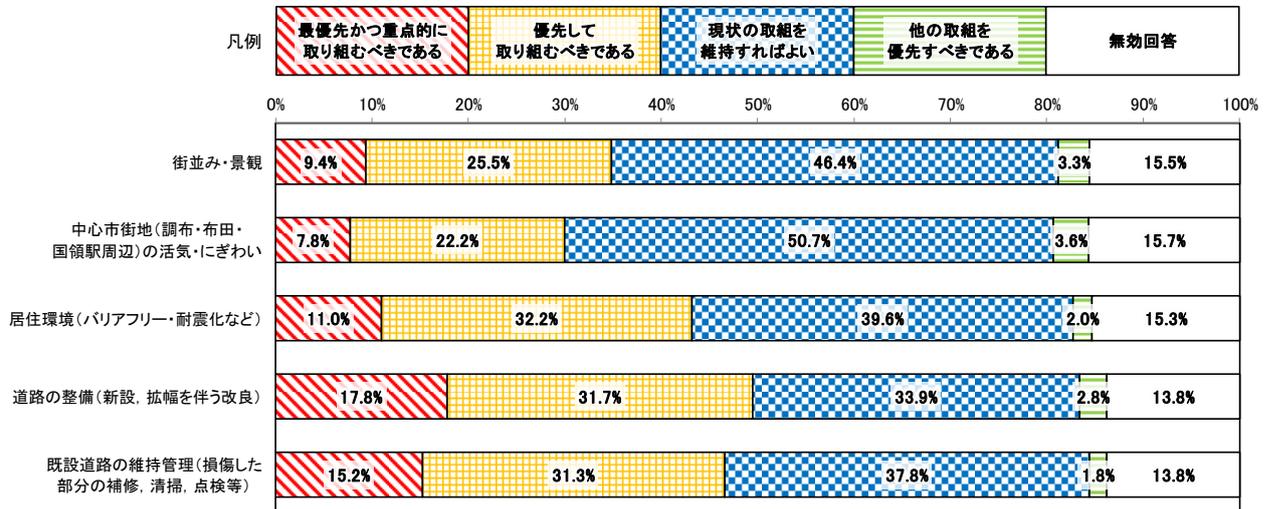


※ 「公民館」と「図書館」は平成30年度までは「公民館や図書館」としていた調査項目で、令和元年度に分離・新設した項目です。そのため、「公民館や図書館」としていた調査項目における平成30年度以前の推移を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」（49.5%）,「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修, 清掃, 点検等）」（46.5%）,「居住環境（バリアフリー・耐震化など）」（43.2%）,「街並み・景観」（34.9%）,「中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい」（30.0%）の順に高く,すべてで半数を下回っています。

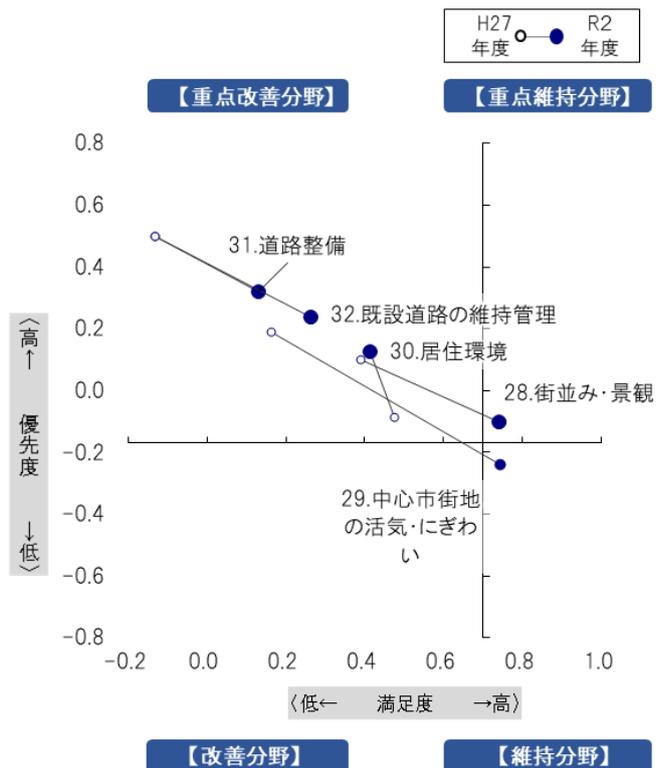


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標7 快適でより便利なまちをつくるために」の5項目中3項目が,優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べると,「居住環境」以外の項目は満足度が上昇し,優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
28	街並み・景観	0.74	-0.10
29	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	0.74	-0.24
30	居住環境（バリアフリー・耐震化など）	0.41	0.13
31	道路の整備（新設, 拡幅を伴う改良）	0.13	0.32
32	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修, 清掃, 点検等）	0.26	0.24

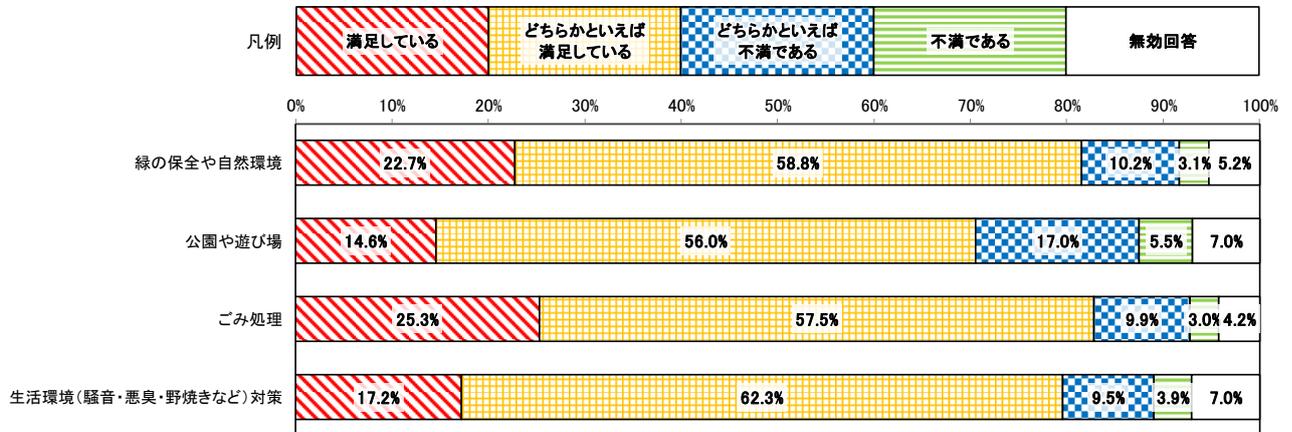


※「道路の整備（新設, 拡幅を伴う改良）」と「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修, 清掃, 点検等）」は平成30年度までは「道路整備」としていた調査項目で,令和2年度に分離・新設した項目です。そのため,「道路整備」としていた調査項目における平成27年度の平均スコアを参考として掲載しています。

基本目標8 環境にやさしく、自然と共生するために (施策33~36)

<満足度>

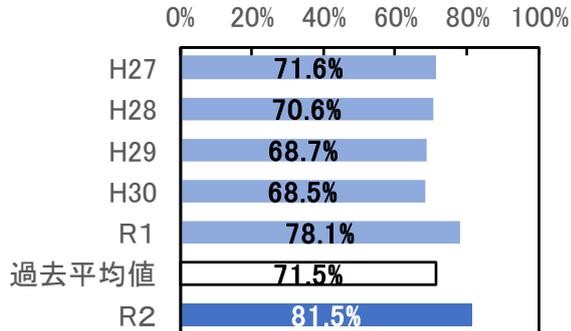
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「ごみ処理」(82.8%),「緑の保全や自然環境」(81.5%),「生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策」(79.5%),「公園や遊び場」(70.6%)の順となっており、いずれも70%を超えています。



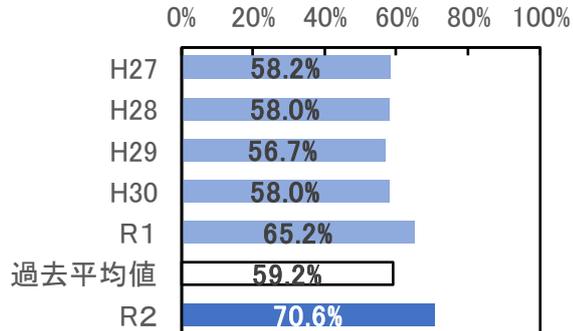
<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、全項目において過去の平均を上回っています。

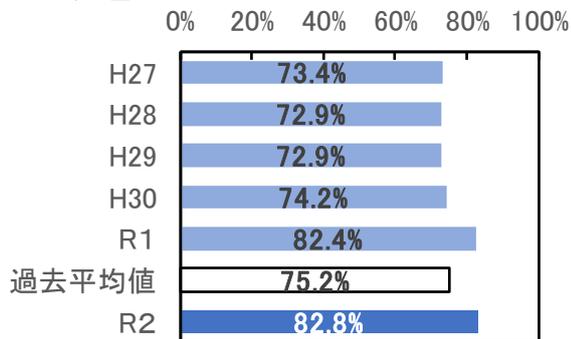
緑の保全や自然環境



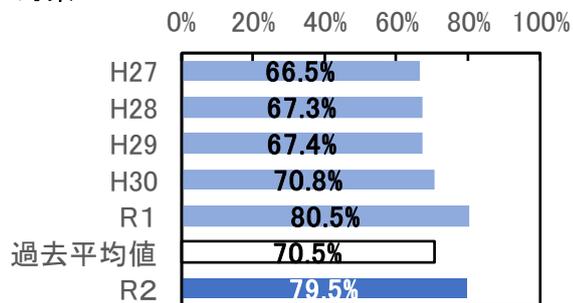
公園や遊び場



ごみ処理



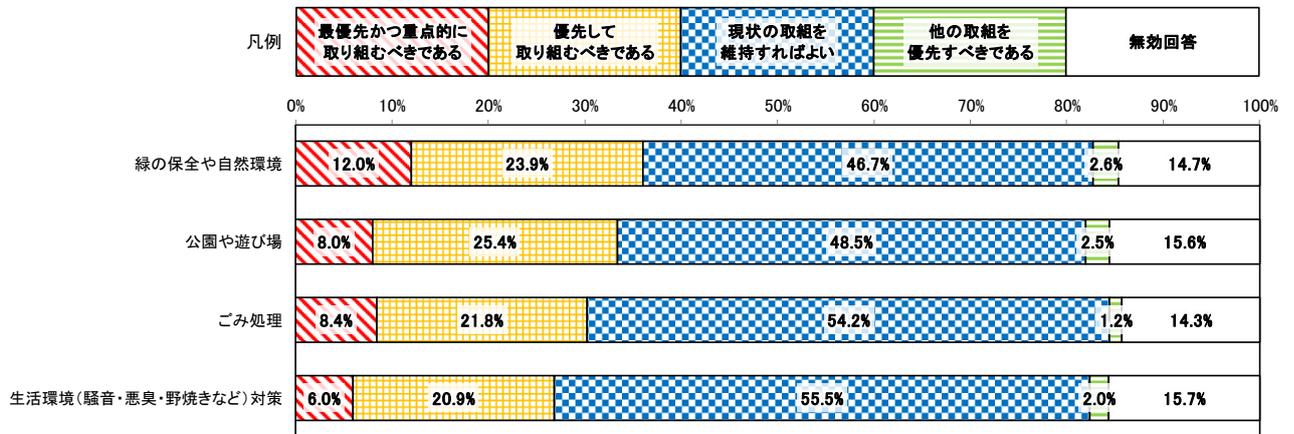
生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「公園や遊び場」、「ごみ処理」、「生活環境対策」で半数を上回っています。

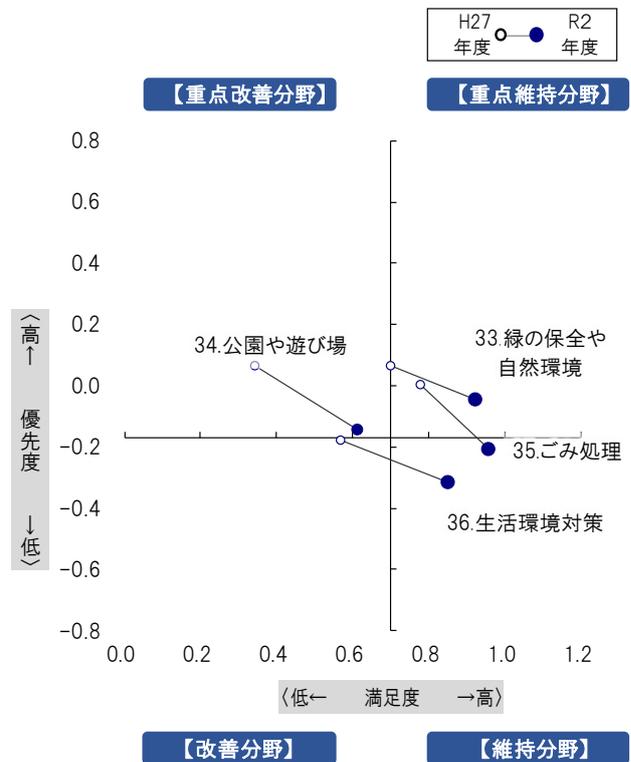


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標8 環境にやさしく，自然と共生するために」の4項目中2項目が，満足度が高く優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べ，全項目において満足度が上昇しています。

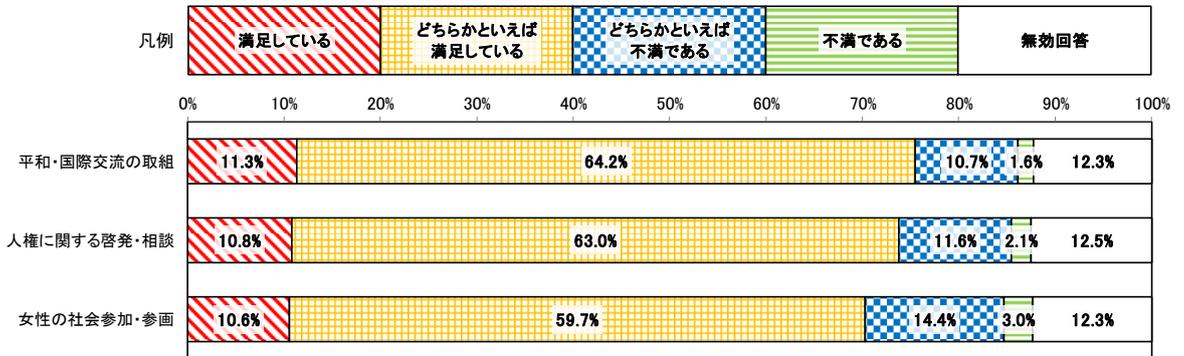
	取組項目	満足度	優先度
33	緑の保全や自然環境	0.93	-0.05
34	公園や遊び場	0.61	-0.14
35	ごみ処理	0.96	-0.21
36	生活環境（騒音・悪臭・野焼きなど）対策	0.85	-0.32



まちづくりの基本理念を実現するために（施策 37～39）

<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「平和・国際交流の取組」（75.5%）、「人権に関する啓発・相談」（73.8%）、「女性の社会参加・参画」（70.3%）の順となっており、いずれも70%を超えています。

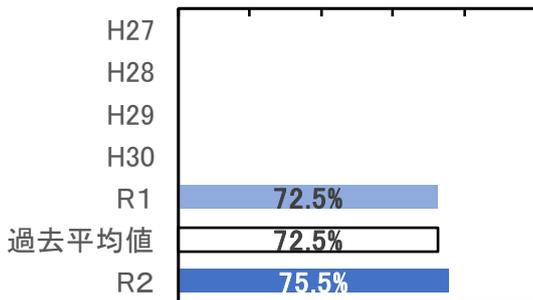


<満足度の経年推移>

○令和2年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、全項目において過去の平均を上回っています。

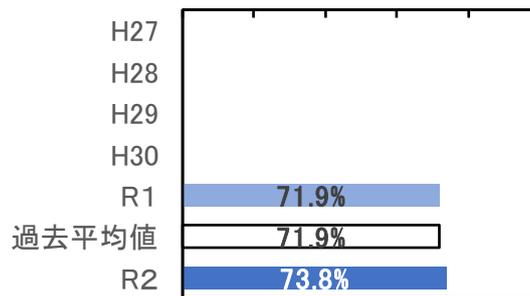
平和・国際交流の取組

0% 20% 40% 60% 80% 100%



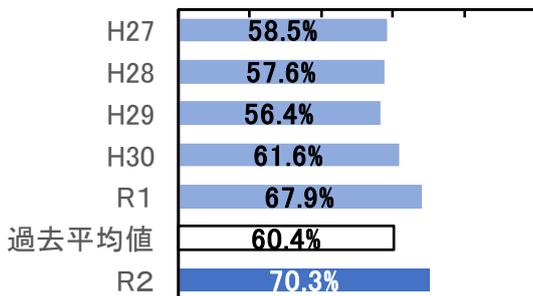
人権に関する啓発・相談

0% 20% 40% 60% 80% 100%



女性の社会参加・参画

0% 20% 40% 60% 80% 100%

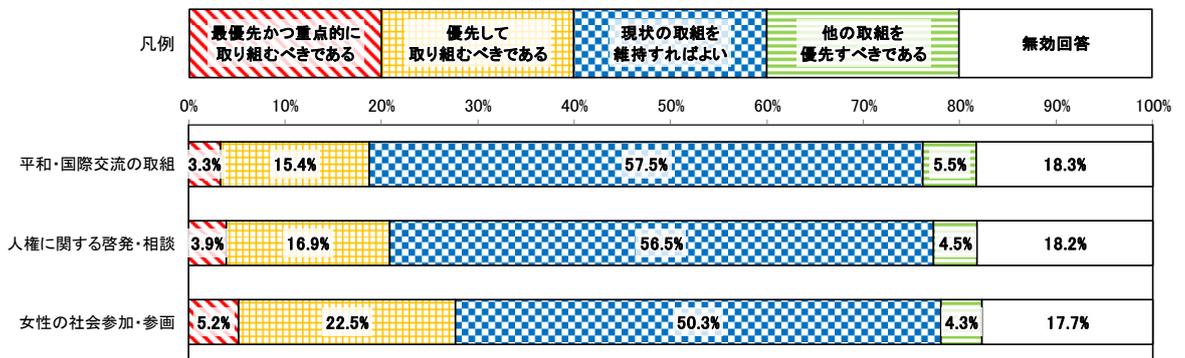


※「平和・国際交流の取組」，「人権に関する啓発・相談」は，令和元年度に新設した調査項目です。（平成30年度以前の調査実績はありません。）

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

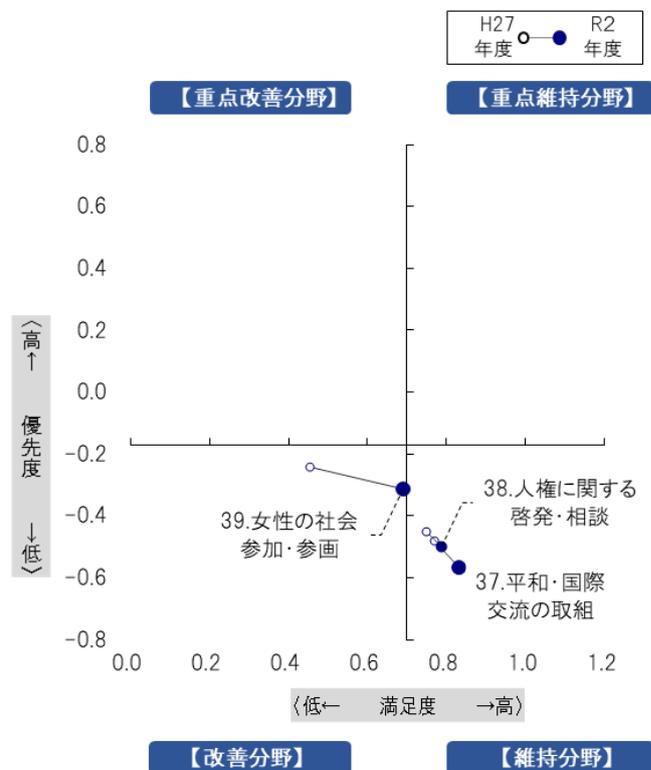
○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、いずれの項目でも「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



<満足度・優先度平均スコア>

- 「まちづくりの基本理念を実現するために」の3項目中2項目が、満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。
- 平成27年度の調査結果と比べ、「女性の社会参加・参画」の満足度が上昇し、優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
37	平和・国際交流の取組	0.83	-0.57
38	人権に関する啓発・相談	0.79	-0.50
39	女性の社会参加・参画	0.69	-0.31

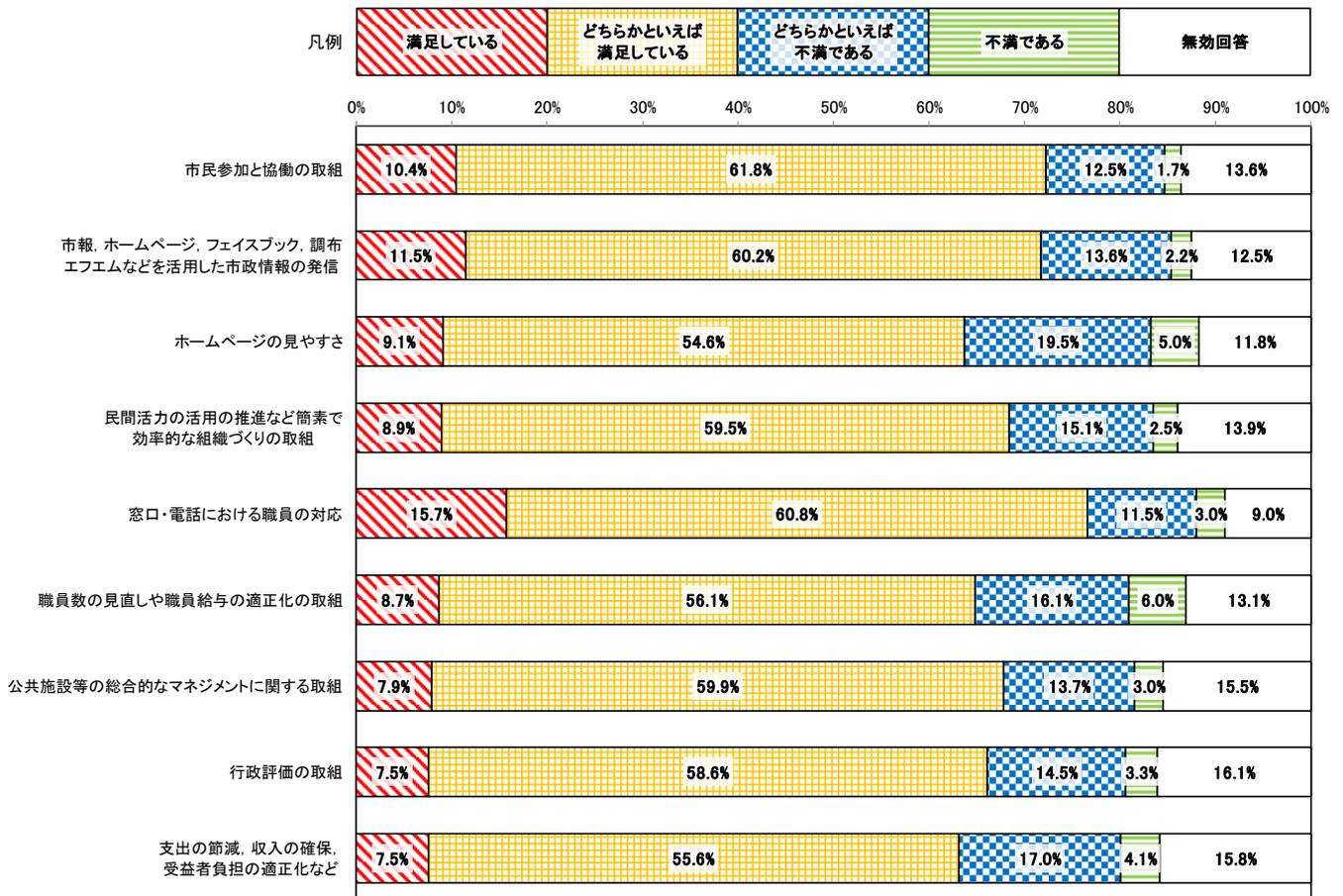


※ 「平和・国際交流の取組」, 「人権に関する啓発・相談」は、令和元年度に新設した調査項目であり、平成27年度との比較ができないことから、参考として令和元年度との比較を掲載しています。

行革プラン 2019（施策 40～48）

<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「窓口・電話における職員の対応」（76.5%）,「市民参加と協働の取組」（72.2%）,「市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」（71.7%）の順となっており, 全項目において半数を上回っています。

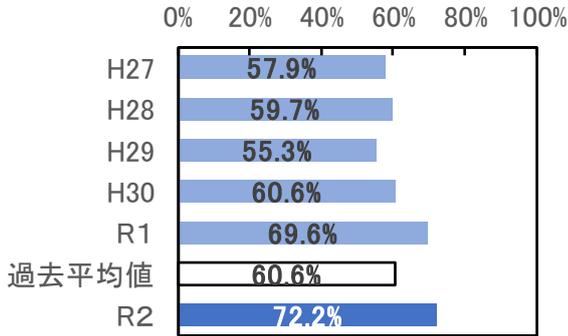


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

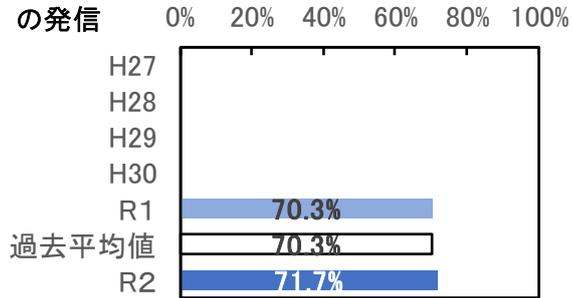
<満足度の経年推移>

〇令和2年度の満足度（「満足している」+「どちらかといえば満足している」）は、すべてにおいて過去の平均を上回っています。

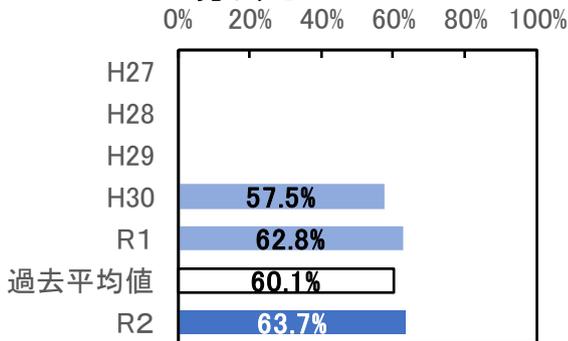
市民参加と協働の取組



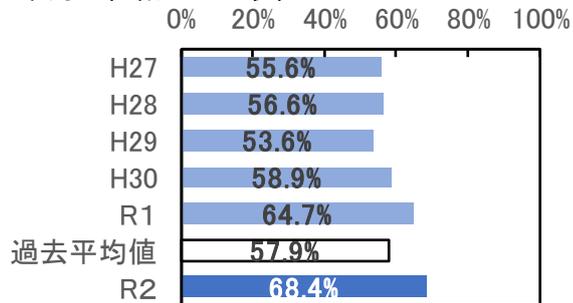
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信



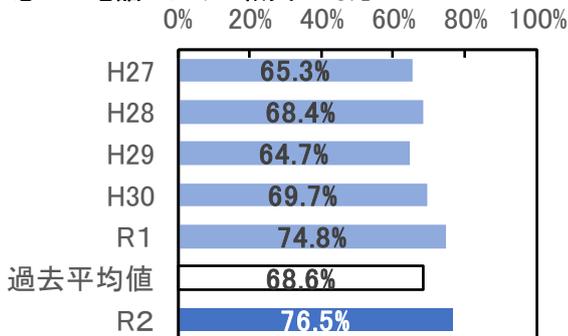
ホームページの見やすさ



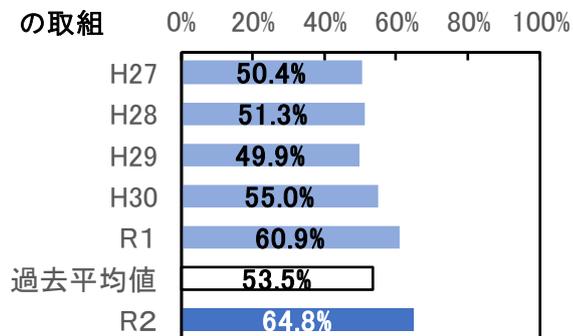
民間活力の活用の推進など簡素で効果的な組織づくりの取組



窓口・電話における職員の対応



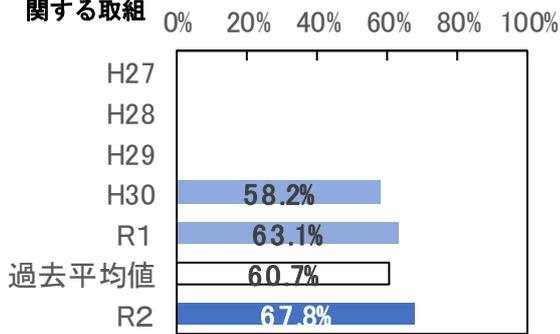
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組



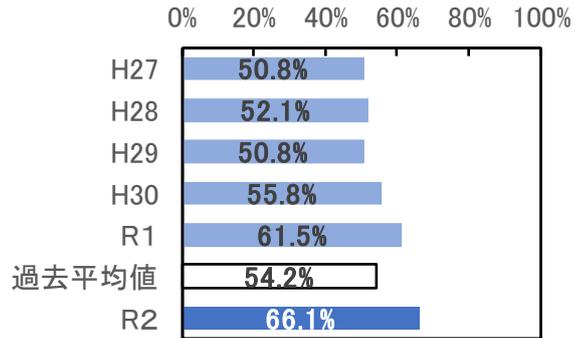
※「市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は、令和元年度に新設した調査項目です。（平成30年度以前の調査実績はありません。）

※「ホームページの見やすさ」は、平成30年度に新設した調査項目です。（平成29年度以前の調査実績はありません。）

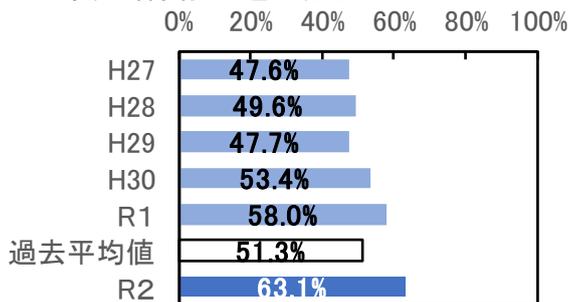
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組



行政評価の取組



支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など

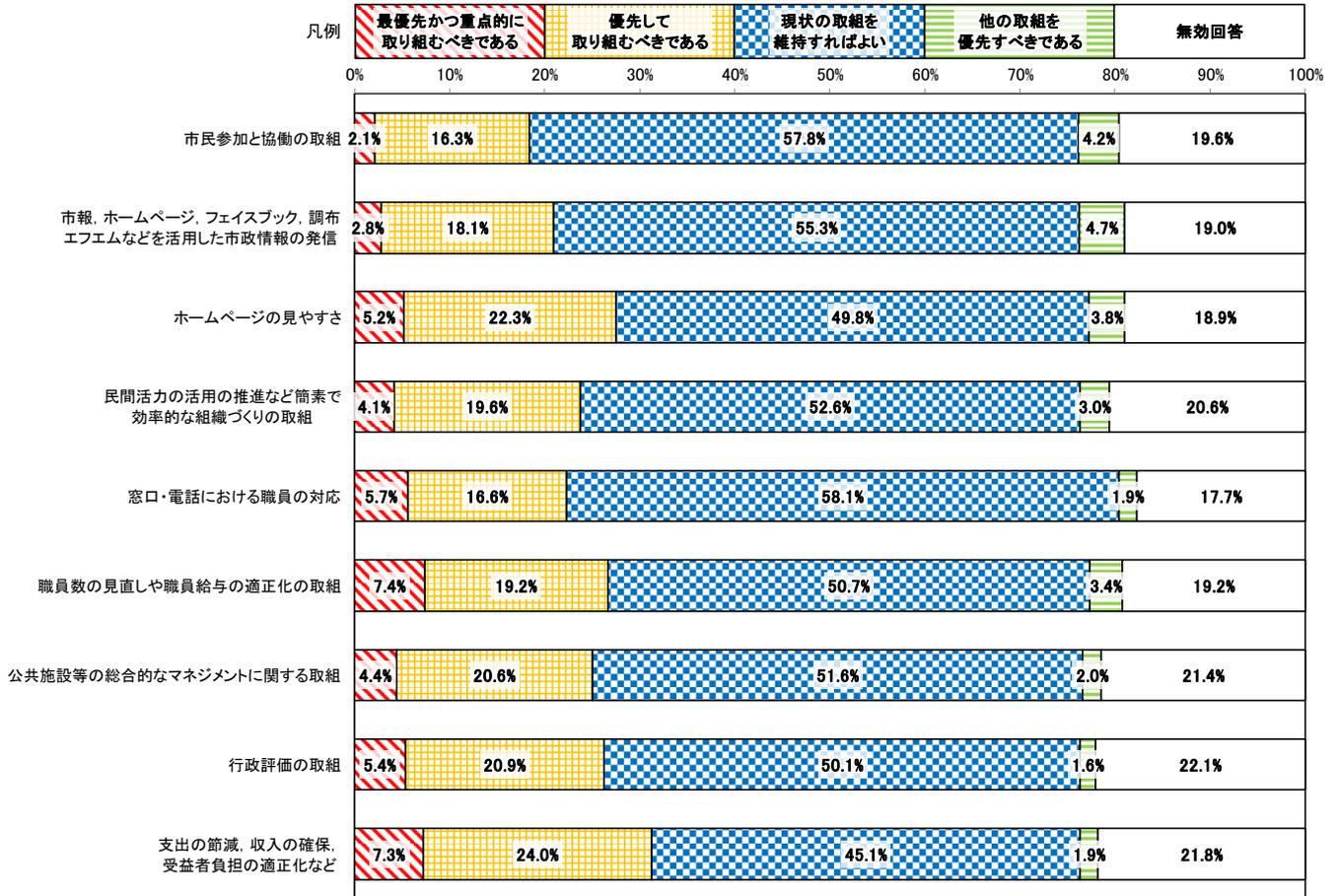


※「公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組」は、平成30年度に新設した調査項目です。(平成29年度以前の調査実績はありません)。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、「支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など」を除く8項目では、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



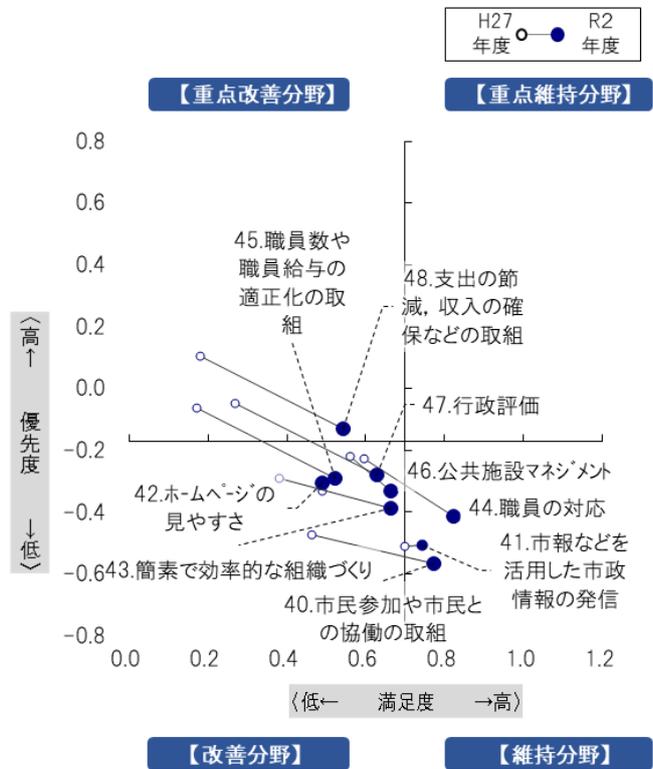
<満足度・優先度平均スコア>

○「行革プラン2019」の各項目は、おおむね優先度が低くなっています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など」が該当しています。

○平成27年度の調査結果と比べ，全ての項目でおおむね満足度が上昇し，優先度が低下しています。

	取組項目	満足度	優先度
40	市民参加と協働の取組	0.77	-0.57
41	市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	0.74	-0.51
42	市報・ホームページの見やすさ	0.49	-0.30
43	民間活力の活用推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.66	-0.39
44	窓口・電話における職員の対応	0.82	-0.41
45	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.52	-0.29
46	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.66	-0.33
47	行政評価の取組	0.63	-0.28
48	支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など	0.54	-0.13



※「市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は，令和元年度に新設した調査項目であり，平成27年度との比較ができないことから，参考として令和元年度との比較を掲載しています。

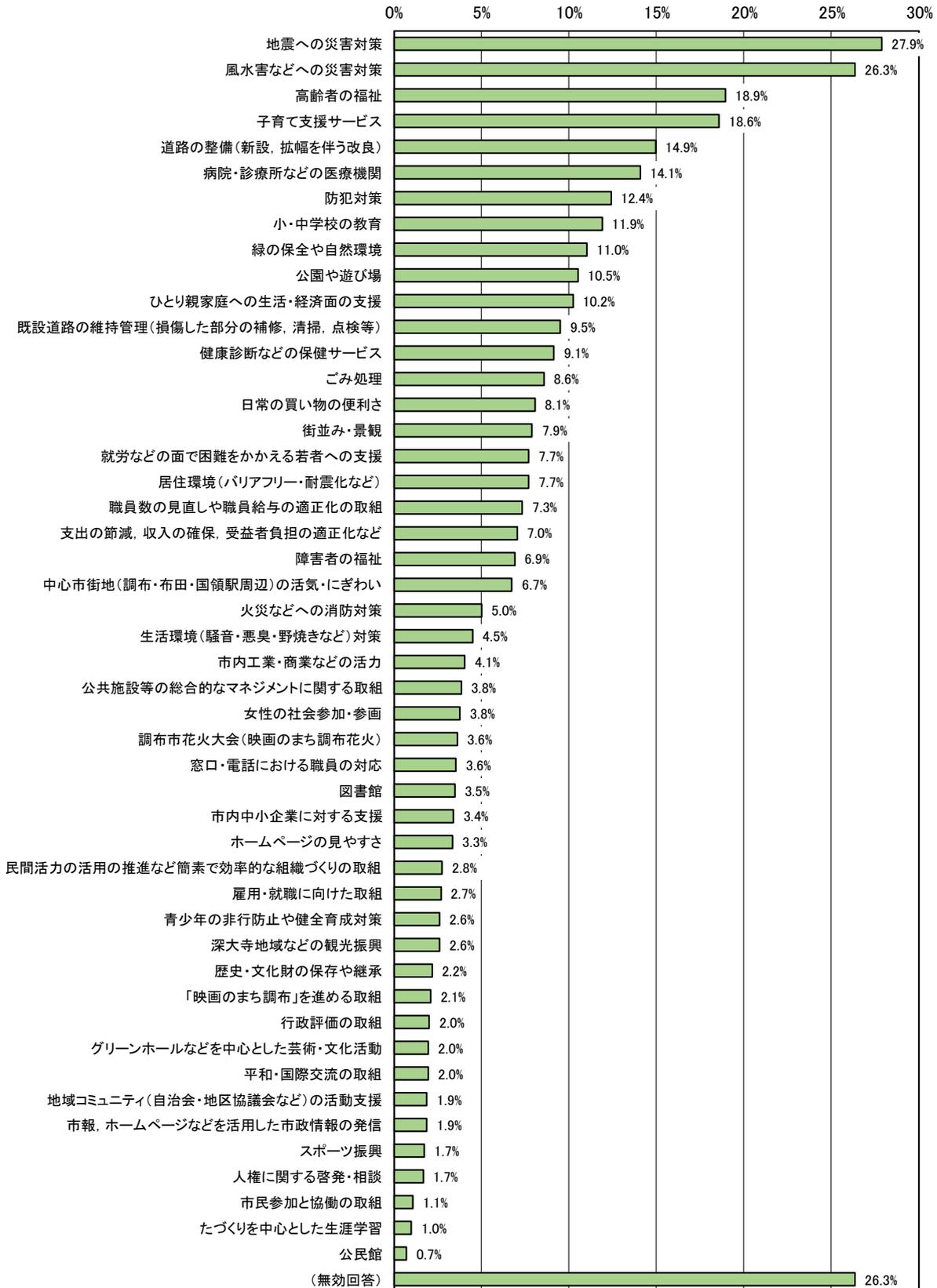
※「市報・ホームページの見やすさ」，「公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組」は，平成30年度に新設した調査項目であり，平成27年度との比較ができないことから，参考として平成30年度との比較を掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

問 20-1) あなたは、問 20 の No. 1～No. 48 までの取組項目の中で、今後、市がもっと力を入れるべきだと思う取組はどれですか。

<全体（n=1378）>

○「地震への災害対策」が 27.9%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 26.3%、「高齢者の福祉」の 18.9%となっています。

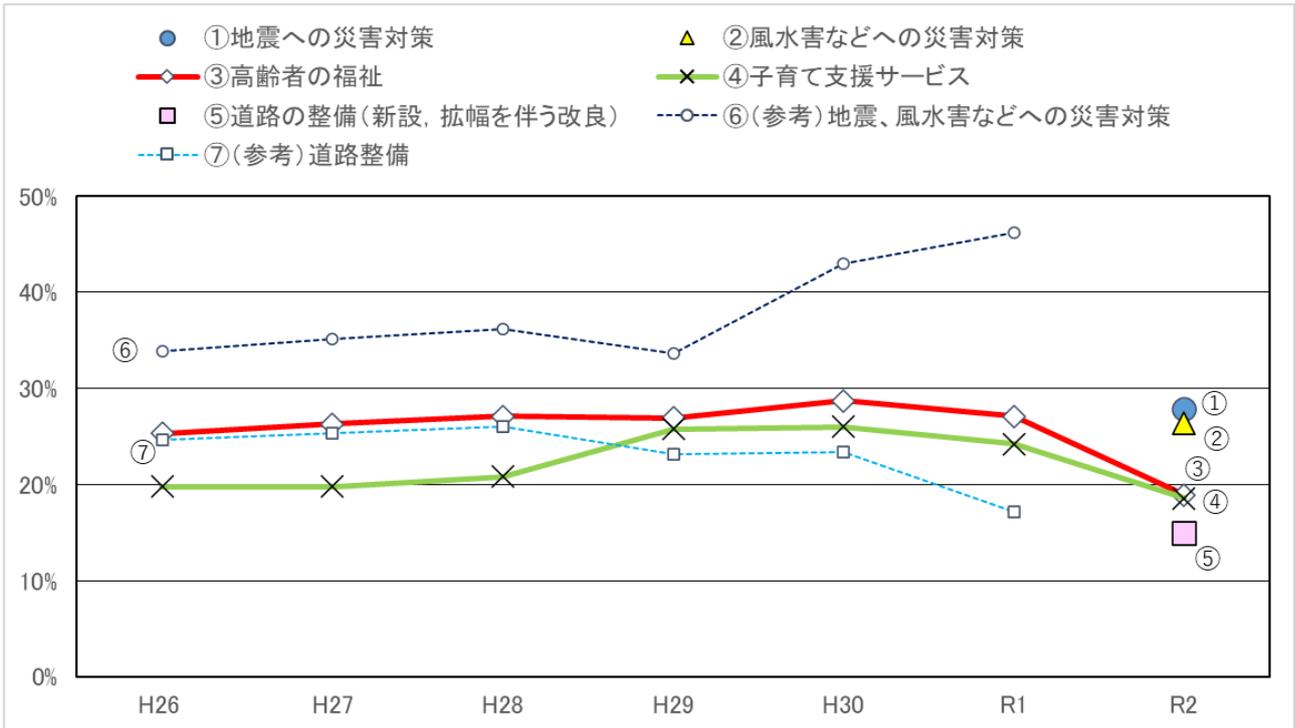


<経年比較>

○平成27年度から令和元年度まで、「地震、風水害などへの災害対策」*が最も高くなっています。

○令和2年度も「地震への災害対策」が最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」となっています。

【図表 令和2年度における上位5項目の経年比較】



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
①地震への災害対策	—	—	—	—	—	—	27.9%
②風水害などへの災害対策	—	—	—	—	—	—	26.3%
③高齢者の福祉	25.3%	26.3%	27.1%	26.9%	28.7%	27.1%	18.9%
④子育て支援サービス	19.8%	19.8%	20.8%	25.8%	26.0%	24.2%	18.6%
⑤道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)	—	—	—	—	—	—	14.9%

参考: R1年度までの項目

⑥(参考)地震、風水害などへの災害対策	33.9%	35.1%	36.2%	33.6%	43.0%	46.2%	—
⑦(参考)道路整備	24.7%	25.3%	26.0%	23.1%	23.4%	17.2%	—

※1 「地震、風水害などへの災害対策」は、令和2年度からは「地震への災害対策」、「風水害などへの災害対策」という質問項目になりました。

※2 「道路整備」は、令和2年度からは「道路の整備（新設，拡幅を伴う改良）」、「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修，清掃，点検等）」という質問項目になりました。

<年齢層別>

○全ての年齢層において、「地震への災害対策」が最も高い、または2番目に高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,378	40	101	184	252	242	93	94	128	241
地震への災害対策	384	13	36	56	74	73	30	25	29	48
風水害などへの災害対策	363	13	25	55	88	68	25	22	24	43
高齢者の福祉	261	5	10	12	37	56	30	33	27	51
子育て支援サービス	256	9	26	67	68	32	11	11	13	19
道路の整備（新設，拡幅を伴う改良）	206	4	16	36	44	30	14	19	17	26
病院・診療所などの医療機関	194	8	20	28	41	34	10	14	12	27
防犯対策	171	10	10	19	45	32	10	10	15	20

回答割合が最も高い: 0.0% (上段: 実数(人), 下段: 構成比)
回答割合が2番目に高い: 0.0%

第3章 調査結果＜市政全般（くらし）＞

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
小・中学校の教育	164 11.9%	6 15.0%	13 12.9%	37 20.1%	54 21.4%	25 10.3%	5 5.4%	9 9.6%	8 6.3%	7 2.9%
緑の保全や自然環境	152 11.0%	4 10.0%	8 7.9%	15 8.2%	33 13.1%	34 14.0%	11 11.8%	11 11.7%	15 11.7%	21 8.7%
公園や遊び場	145 10.5%	7 17.5%	16 15.8%	34 18.5%	32 12.7%	15 6.2%	6 6.5%	14 14.9%	11 8.6%	10 4.1%
ひとり親家庭への生活・経済面の支援	141 10.2%	7 17.5%	13 12.9%	18 9.8%	30 11.9%	20 8.3%	13 14.0%	12 12.8%	15 11.7%	13 5.4%
既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）	131 9.5%	1 2.5%	17 16.8%	22 12.0%	31 12.3%	22 9.1%	7 7.5%	12 12.8%	7 5.5%	11 4.6%
健康診断などの保健サービス	126 9.1%	4 10.0%	8 7.9%	16 8.7%	22 8.7%	29 12.0%	11 11.8%	9 9.6%	12 9.4%	15 6.2%
ごみ処理	118 8.6%	3 7.5%	7 6.9%	19 10.3%	24 9.5%	33 13.6%	4 4.3%	8 8.5%	8 6.3%	12 5.0%
日常の買い物の便利さ	111 8.1%	3 7.5%	17 16.8%	30 16.3%	19 7.5%	19 7.9%	4 4.3%	1 1.1%	1 0.8%	17 7.1%
街並み・景観	109 7.9%	1 2.5%	10 9.9%	18 9.8%	25 9.9%	21 8.7%	6 6.5%	7 7.4%	8 6.3%	13 5.4%
就労などの面で困難をかかえる若者への支援	106 7.7%	5 12.5%	16 15.8%	16 8.7%	17 6.7%	21 8.7%	8 8.6%	4 4.3%	6 4.7%	13 5.4%
居住環境（バリアフリー・耐震化など）	106 7.7%	1 2.5%	5 5.0%	15 8.2%	20 7.9%	22 9.1%	8 8.6%	7 7.4%	9 7.0%	18 7.5%
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	101 7.3%	1 2.5%	5 5.0%	5 2.7%	14 5.6%	21 8.7%	10 10.8%	13 13.8%	14 10.9%	18 7.5%
支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	97 7.0%	4 10.0%	7 6.9%	11 6.0%	14 5.6%	17 7.0%	9 9.7%	10 10.6%	14 10.9%	11 4.6%
障害者の福祉	95 6.9%	1 2.5%	8 7.9%	5 2.7%	14 5.6%	24 9.9%	10 10.8%	8 8.5%	8 6.3%	17 7.1%
中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	93 6.7%	2 5.0%	9 8.9%	19 10.3%	18 7.1%	20 8.3%	6 6.5%	3 3.2%	8 6.3%	8 3.3%
火災などへの消防対策	69 5.0%	5 12.5%	4 4.0%	8 4.3%	13 5.2%	14 5.8%	5 5.4%	5 5.3%	7 5.5%	8 3.3%
生活環境（騒音・悪臭・野焼きなど）対策	62 4.5%	2 5.0%	11 10.9%	6 3.3%	16 6.3%	7 2.9%	2 2.2%	5 5.3%	6 4.7%	7 2.9%
市内工業・商業などの活力	56 4.1%	1 2.5%	6 5.9%	11 6.0%	11 4.4%	15 6.2%	5 5.4%	0 0.0%	3 2.3%	4 1.7%
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	53 3.8%	2 5.0%	4 4.0%	7 3.8%	10 4.0%	9 3.7%	3 3.2%	5 5.3%	5 3.9%	8 3.3%
女性の社会参加・参画	52 3.8%	2 5.0%	7 6.9%	7 3.8%	8 3.2%	4 1.7%	4 4.3%	2 2.1%	8 6.3%	10 4.1%
調布市花火大会（映画のまち調布花火）	50 3.6%	2 5.0%	7 6.9%	9 4.9%	9 3.6%	9 3.7%	2 2.2%	3 3.2%	4 3.1%	5 2.1%
窓口・電話における職員の対応	49 3.6%	2 5.0%	4 4.0%	9 4.9%	4 1.6%	10 4.1%	5 5.4%	7 7.4%	2 1.6%	6 2.5%
図書館	48 3.5%	3 7.5%	6 5.9%	7 3.8%	11 4.4%	7 2.9%	3 3.2%	2 2.1%	4 3.1%	5 2.1%
市内中小企業に対する支援	47 3.4%	2 5.0%	4 4.0%	8 4.3%	14 5.6%	7 2.9%	2 2.2%	2 2.1%	3 2.3%	5 2.1%
ホームページの見やすさ	46 3.3%	3 7.5%	8 7.9%	8 4.3%	9 3.6%	8 3.3%	3 3.2%	2 2.1%	2 1.6%	3 1.2%
民間活力の活用推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	38 2.8%	1 2.5%	2 2.0%	3 1.6%	6 2.4%	6 2.5%	1 1.1%	6 6.4%	4 3.1%	9 3.7%
労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	37 2.7%	2 5.0%	2 2.0%	2 1.1%	9 3.6%	12 5.0%	2 2.2%	2 2.1%	2 1.6%	4 1.7%
青少年の非行防止や健全育成対策	36 2.6%	1 2.5%	2 2.0%	6 3.3%	6 2.4%	6 2.5%	2 2.2%	5 5.3%	3 2.3%	5 2.1%
深大寺地域などの観光振興	36 2.6%	0 0.0%	8 7.9%	6 3.3%	5 2.0%	5 2.1%	0 0.0%	1 1.1%	5 3.9%	6 2.5%
歴史・文化財の保存や継承	30 2.2%	1 2.5%	5 5.0%	3 1.6%	4 1.6%	9 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.1%	4 1.7%
「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	29 2.1%	1 2.5%	7 6.9%	5 2.7%	4 1.6%	4 1.7%	2 2.2%	0 0.0%	2 1.6%	4 1.7%
行政評価の取組	28 2.0%	1 2.5%	1 1.0%	3 1.6%	2 0.8%	10 4.1%	1 1.1%	4 4.3%	5 3.9%	1 0.4%
グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	27 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	4 1.6%	9 3.7%	1 1.1%	1 1.1%	5 3.9%	4 1.7%
平和・国際交流の取組	27 2.0%	1 2.5%	1 1.0%	3 1.6%	4 1.6%	4 1.7%	6 6.5%	2 2.1%	3 2.3%	3 1.2%
地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	26 1.9%	0 0.0%	1 1.0%	3 1.6%	2 0.8%	6 2.5%	2 2.2%	3 3.2%	3 2.3%	6 2.5%
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	26 1.9%	1 2.5%	5 5.0%	1 0.5%	3 1.2%	5 2.1%	2 2.2%	1 1.1%	0 0.0%	8 3.3%
スポーツ振興	24 1.7%	0 0.0%	6 5.9%	2 1.1%	6 2.4%	2 0.8%	2 2.2%	2 2.1%	0 0.0%	4 1.7%
人権に関する啓発・相談	23 1.7%	1 2.5%	4 4.0%	3 1.6%	4 1.6%	2 0.8%	3 3.2%	2 2.1%	4 3.1%	0 0.0%
市民参加と協働の取組	15 1.1%	0 0.0%	2 2.0%	2 1.1%	3 1.2%	2 0.8%	3 3.2%	2 2.1%	1 0.8%	0 0.0%
たづくりを中心とした生涯学習	14 1.0%	2 5.0%	0 0.0%	1 0.5%	3 1.2%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	4 3.1%	2 0.8%
公民館	10 0.7%	1 2.5%	3 3.0%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.4%	1 1.1%	0 0.0%	1 0.8%	2 0.8%
（無効回答）	363 26.3%	8 20.0%	12 11.9%	29 15.8%	44 17.5%	56 23.1%	23 24.7%	22 23.4%	49 38.3%	118 49.0%

（上段：実数（人）、下段：構成比）

回答割合が最も高い： 0.0%

回答割合が2番目に高い： 0.0%